

西南学院大学

学術研究所報

第68号

2020（令和2）年度

西南学院大学学術研究所

CONTENTS

1. 本学で行われた学会・研究会・学術講演会 …	1
2. 研究助成金（外部資金） ……………	5
3. 出版助成 ……………	7
4. 分科会 ……………	7
5. 研究業績 ……………	8
学内論集で発表された論文その他	
学外で発表された著書・論文その他	
社会における活動	
学会における研究発表	
6. 学位授与及び研究賞受賞 ……………	84

1. 本学で行われた学会・研究会・学術講演会

[全国的学会]

年・月・日	学 会 名	責 任 者
2019（令和元）年 8月8日～11日	科学教育研究協議会 第66回全国研究大会 福岡大会	塩 野 正 明
10月19日～20日	2019年度組織学会年次大会	清 宮 徹

[学 会]

年・月・日	研 究 会 名	責 任 者
2019（令和元）年		
4月19日	日本海運経済学会関西部会 4月例会	福 田 晴 仁
6月29日	九州教育経営学会第102回定例研究会	田 代 裕 一
7月13日	九州国際法学会	小 寺 智 史
7月20日	日本物流学会・日本港湾経済学会合同九州部会 2019年度 第1回例会	福 田 晴 仁
7月20日	東アジア学会 第80回定例研究会	西 田 顕 生
8月9～11日	科学教育研究協議会第66回全国研究大会 福岡大会	塩 野 正 明
8月25～26日	日本ウィリアム・フォークナー協会ワークショップ 第1回準備会	藤 野 功 一
9月3日	福岡認知言語学会	川 瀬 義 清
9月7日	九州アメリカ文学会 9月例会	藤 野 功 一
10月12日	九州国際法学会	小 寺 智 史
10月18～20日	2020年度組織学会年次大会	清 宮 徹
10月19～20日	九州包括システムを学ぶ会	浦 田 英 範
11月23日	大学英語教育学会（JACET）秋季学術講演会	山 元 里 美
11月30日	地域デザイン学会地域交通フォーラム2019	福 田 晴 仁
12月1日	Kyushu English Language Teaching Expo	C. R. Chase
12月7日	東アジア学会 第82回定例研究会	西 田 顕 生
12月14日	九州アメリカ文学会	藤 野 功 一
12月21日	九州国際法学会	小 寺 智 史
2020（令和2）年		
1月12日	福岡県臨床心理士会 社会・福祉領域研修会	浦 田 英 範
2月22日	日本学校ソーシャルワーク学会九州ブロック研修会	安 部 計 彦
3月14日	九州国際法学会	小 寺 智 史

[研究会]

年・月・日	研究会名	責任者
2019 (令和元) 年		
4月6日	金融取引法研究会	横尾 亘
4月6日	福岡アメリカ小説研究会	藤野 功一
4月6日	社会法研究会	有田謙司 河谷はるみ
4月13日	「医療と法」研究会	福永 俊輔
4月20日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳
4月20日	福岡英語学研究会	武井 俊詳
4月20日	産業法研究会	田中 慎一
5月11日	社会法研究会	有田謙司 河谷はるみ
5月11日	金融取引法研究会	横尾 亘
5月18日	日韓フォーラム	中島 和男
5月18日	産業法研究会	田中 慎一
5月18日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳
5月18日	福岡英語学研究会	武井 俊詳
5月30日	現代子ども学研究会	鹿島 なつめ
6月1日	社会法研究会	有田謙司 河谷はるみ
6月1日	金融取引法研究会	横尾 亘
6月15日	「ユリシーズ」研究会	河原 真也
6月15日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳
6月15日	九州歴史科学研究会	花田 洋一郎
6月15日	浦田心理臨床研究会	浦田 英範
6月22日	福岡英語学研究会	武井 俊詳
6月22日	簿記テキスト研究会	工藤 栄一郎
7月4日	現代子ども学研究会	鹿島 なつめ
7月6日	社会法研究会	有田謙司 河谷はるみ
7月6日	九州刑事法研究会	平井 佐和子
7月6日	金融取引法研究会	横尾 亘
7月13日	福岡アメリカ小説研究会	藤野 功一
7月13日	福岡ドラマ教育研究会	安藤 花恵
7月13日	福岡英語学研究会	武井 俊詳
7月20日	産業法研究会	田中 慎一
7月20日	日韓フォーラム	中島 和男
7月27日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳
7月27日	西南言語対照研究会	小熊 和郎
7月27日	第8回福岡地区経済学研究会	三宅 伸治

年・月・日	研究会名	責任者
7月28日	「ユリシーズ」研究会	河原 真也
7月29～31日	新約原典研究会	濱野 道雄
8月2日	九州EU研究会	尾上 修悟
8月3日	社会法研究会	有田 謙司 河谷 はるみ
8月7日	商法研究会	田中 慎一
8月9日	法学基礎教育研究会	原 謙一
8月16日	福岡金融研究会	西田 顕生
8月27日	福岡理論言語学研究会	前田 雅子
9月5日	現代子ども学研究会	鹿島 なつめ
9月7日	社会法研究会	有田 謙司 河谷 はるみ
9月7日	金融取引法研究会	横尾 亘
9月8日	差別禁止法研究会	奈須 祐治
9月14日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳
9月19日	科研「優生学の歴史と新優生学の展開」研究会	北垣 徹
9月21日	日韓フォーラム	中島 和男
9月21日	産業法研究会	田中 慎一
9月28日	福岡英語学研究会	武井 俊詳
10月2日	SBD 研究会（持続的事業開発研究会）	工藤 秀雄
10月5日	社会法研究会	有田 謙司 河谷 はるみ
10月12日	福岡アメリカ小説研究会	藤野 功一
10月13日	第120回トーマス・マン研究会	赤尾 美秀
10月19日	福岡英語学研究会	武井 俊詳
10月19日	産業法研究会	田中 慎一
10月26日	九州歴史科学研究会	花田 洋一郎
10月26日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳
10月26日	日本情報経営学会九州支部会	王 暁華
10月26日	ソ教連九州ブロック社会福祉士養成研修会	安部 計彦
10月27日	ユネスコ世界の記憶遺産登録2周年記念シンポ 「朝鮮通信使と福岡、時代を超えて！」	尹 芝惠
11月2日	社会法研究会	有田 謙司 河谷 はるみ
11月7日	現代子ども学研究会	鹿島 なつめ
11月8日	名古屋国際経済研究会	亀井 慶太
11月9日	金融取引法研究会	横尾 亘
11月9日	民事手続研究会（九州）	濱崎 録
11月10日	「ユリシーズ」研究会	河原 真也
11月16日	産業法研究会	田中 慎一
11月16日	東アジア英語教育研究会	武井 俊詳

年・月・日	研 究 会 名	責 任 者
11月16日	日韓フォーラム	中 島 和 男
11月30日	福岡英語学研究会	武 井 俊 詳
12月 6 日	西南フランス語教育を考える会	シュヴァリエ ロランス
12月 7 日	日仏社会比較（その1）	ジャン=リュック・アズラ
12月 7 日	九州歴史科学研究会	花 田 洋一郎
12月 7 日	金融取引法研究会	横 尾 亘
12月13日	西南フランス研究会	北 垣 徹
12月14日	日仏社会比較（その2）	ジャン=リュック・アズラ
12月14日	浦田心理臨床研究会	浦 田 英 範
12月14日	東アジア英語教育研究会	武 井 俊 詳
12月14日	九州会計研究会	原 口 健太郎
12月21日	産業法研究会	田 中 慎 一
12月21日	西南言語対照研究会	小 熊 和 郎
12月21日	北九州アメリカ史研究会	朝 立 康太郎
12月26～27日	九州地区民間教育研究会 福岡集会	山 根 明 弘
2020（令和2）年		
1月11日	社会法研究会	有 田 謙 司 河 谷 はるみ
1月11日	金融取引法研究会	横 尾 亘
1月13日	「ユリシーズ」研究会	河 原 真 也
1月25日	東アジア英語教育研究会	武 井 俊 詳
1月25日	産業法研究会	田 中 慎 一
1月25日	福岡英語学研究会	武 井 俊 詳
1月25日	日韓フォーラム	中 島 和 男
1月25日	看護福祉研究会	倉 田 康 路
2月 9 日	国際法基礎理論研究会	根 岸 陽 太
2月15日	東アジア英語教育研究会	武 井 俊 詳
2月15日	福岡アメリカ小説研究会	藤 野 功 一
2月15日	浦田心理臨床研究会	浦 田 英 範
2月16日	日本臨床発達心理士会九州・沖縄支部福岡地区事例検討会	倉 光 晃 子
2月22日	金融取引法研究会	横 尾 亘
3月 5 日	現代子ども学研究会	鹿 島 なつめ
3月16～17日	法の経済分析ワークショップ	藤 林 大 地
3月21日	日韓フォーラム	中 島 和 男
3月24日	西南言語対照研究会	小 熊 和 郎

〔学術講演会〕

1. 期 日 2019（令和元）年6月13日（木）
場 所 大学博物館2階講堂
講 師 ジョナサン マゴネット
Jonathan Magonet
通 訳 小 林 洋 一（西南学院大学名誉教授）
演 題 ユダヤ教は「自死」をどう受けとめてきたか
責任学部 神学部

2. 期 日 2019（令和元）年10月21日（月）
場 所 大学2号館504教室
講 師 ケネス J. ガーゲン
Kenneth J. Gergen
演 題 Social Science and Dialogues
責任学部 文学部

3. 期 日 2019（令和元）年11月28日（木）
場 所 大学博物館2階講堂
講 師 大 垣 昌 夫
演 題 行動経済学と共同体
責任学部 経済学部

2. 研究助成金（外部資金）

文 学 部 教 授 伊 藤 彰 浩
種 類 民間学術助成金
助成団体名 一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会
研究課題名 TOEIC® の構成概念的妥当性の検証
研究期間 2019（平成31）年4月1日～2019（令和元）年9月30日
助成金額 1,000,000円

商 学 部 教 授 伊 藤 龍 峰
種 類 共同研究
助成団体名 日本監査研究学会
研究課題名 地方自治体の監査基準に関する分析と検証
研究期間 2019（令和元）年8月1日～2021（令和3）年7月31日
助成金額 800,000円

商	学	部	教	授	工 藤 栄一郎	
			種	類	民間	
			助成団体名		トヨタ財団	
			研究課題名		地域社会における「地域継続計画（CCP:Community Continuity Planning）」 構築のデザイン構想	
			研究期間		2018（平成30）年11月1日～2020（令和2）年4月30日	
			助成金額		3,100,000円	
商	学	部	講	師	原 口 健太郎	
			種	類	他大学学術助成金	
			助成団体名		京都大学 みずほ証券企業金融寄付講座	
			研究課題名		地方公共団体における公会計財務諸表と地方債市場との関連性	
			研究期間		2018（平成30）年11月1日～2019（令和元）年10月31日	
			助成金額		250,000円	
商	学	部	講	師	原 口 健太郎	
			種	類	民間学術助成金	
			助成団体名		全国銀行学術研究振興財団	
			研究課題名		わが国の特殊法人における法と会計の研究	
			研究期間		2020（令和2）年2月1日～2022（令和4）年1月31日	
			助成金額		550,000円	
法	学	部	教	授	多 田 望	
			助成団体名		民事紛争処理研究基金	
			研究課題名		域外的な電子証拠および電子通信技術を用いた証拠の収集に関する研究	
			研究期間		2018（平成30）年4月1日～2020（令和2）年3月31日	
			助成金額		400,000円	
法	学	部	准	教	授	原 謙 一
			助成団体名		公益財団法人トラスト未来フォーラム	
			研究課題名		信託の手法による無体物の活用に関する研究 —知的財産権及び仮想通貨を中心として—	
			研究期間		2018（平成30）年10月1日～2021（令和3）年3月31日	
			助成金額		800,000円	

3. 出版助成

申請者	経済学部国際経済学科 尾上修悟
刊行物の名称	欧州通貨統合下のフランス金融危機 －経済政策転換の現実から探るEUの課題－
給付額	1,000,000円
申請者	法学部法律学科 田中英司
刊行物の名称	住居の賃貸借と経済的利用の妨げ －ドイツ裁判例研究からの模索－
給付額	1,000,000円
申請者	人間科学部児童教育学科 倉元綾子
刊行物の名称	実践的問題中心カリキュラムに基づく家庭科授業 －理論と実践－
給付額	902,000円

4. 分科会

該当なし

5. 研究業績

学内論集で発表された論文その他

学外で発表された著書・論文その他

社会における活動

学会における研究発表

神 学 部

神 学 科

「神学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
片山 寛	2020.3	聖書翻訳がもたらした祝福と呪い —Vulgata を例として—	第 77 巻 第 1 号	1~31	
才藤 千津子	2020.3	グリーフ（悲嘆） — 近年の研究と牧会者のはたらき	第 77 巻 第 1 号	33~62	
日原 広志	2020.3	ジョナサン・マゴネット「神との交渉術—モーセと共に学ぶ特別上級セミナー」	第 77 巻 第 1 号	63~83	翻訳
//	2020.3	ジョナサン・マゴネット「ユダヤ教は『自死』をどう受けとめてきたか」	第 77 巻 第 1 号	85~106	翻訳

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名（論題）	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
濱野 道雄	選挙・政治制度改革に関する答申	共 同	資 料	2020.1	公正・平等な選挙改革にとりくむプロジェクト	選挙市民 審議会	
//	教会のマネジメント —明日をつくる知恵—	共 著	単行本	2020.1	キリスト新聞社	島田 恒 濱野 道雄	99~189
才藤千津子	『基礎から学ぶ医療現場に役立つ心理学』 「自殺予防活動の一環としての電話相談とスーパービジョン」 「小児科でのがん患児と親への心理的支援」	共 著 (分担執筆)	教科書 (テキスト)	2020.3	ミネルヴァ書房	大川 一郎 土田 宣明 高見 美保 編著	259~260 264~265

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等（巻・号）	著者名	該当頁数
濱野 道雄	「教会とマネジメント」対談	共 著	雑誌記事	2019.6	Ministry 第 41 巻	島田 恒 濱野 道雄	24~29
//	日本国憲法は差別を許すのか —札幌集会報告—	単 著	報 告	2020.1	日本バプテスト連盟 「憲法改悪を許さない私たちの共同アクション」ニュー スレター 第59巻	濱野 道雄	3~4
//	大学ボランティア関連組織による学生ボランティア活動の実際	共 著	研究,時評	2020.3	尚綱総研論集第 2 号	箭内 任 他	
日原 広志	本・批評と紹介 月本昭男著 詩篇の思想と信仰VI		書 評	2019.4	『本のひろば』 第 7 3 6 号		16~17
須藤伊知郎	『聖書 聖書協会共同訳』を読む 第 4 回 マルコ 1 章 40 節 「規定の病」とは？	単		2019.7.1	『信徒の友』 (2019・7・1)		63

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
須藤伊知郎	『聖書 聖書協会共同訳』を読む第9回マタイ2章1節『東方の博士たち』	単		2019.12.1	『信徒の友』 (2019・12・1)		49

学会における研究発表

学外研究会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 6月22日	牧会事例発表	関西パストラルケア 研 究 会	日本キリスト 教団東梅田教会	才藤千津子
6月28日	これからの連盟の宣教を考える - 「どこから」「どこへ」パラダイムシフトするのか-	宣 教 研 究 所 拡 大 バプテスト研究会	日本バプテスト 連 盟 宣 教 研 究 所	濱野 道雄
9月12日	マタイ福音書5:1-12の釈義	NTJ 新約聖書注解 執 筆 者 会	日本キリスト教 会 館	須藤伊知郎

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
濱野 道雄	「天皇制を考える」神学部 主催公開シンポジウム	西南学院大学 博物館2階講堂	2019.5.1	シンポジスト発題
//	『日本バプテスト連盟七十 年史』フォーラム	日本バプテスト 連 盟 西 川 口 キリスト教会	2019.9.9	「日本バプテスト連盟の物語ーこれまで、そしてこれから」
//	鳥栖キリスト教会 秋の特 別講演会	日本バプテスト 連 盟 鳥 栖 キリスト教会	2019.10.5,6	「パレスチナとイスラエルーパレスチナ問題とキリスト教、そして日本」
//	北海道バプテスト連合 壮 年会ブロック集会(西南 学院大学神学部出張講 座)	札幌バプテスト 会	2019.11.2	「パレスチナとイスラエルーパレスチナ問題とキリスト教、そして日本」
//	花小金井キリスト教会集 会	花 小 金 井 キリスト教会	2019.11.17	「パレスチナとイスラエルーパレスチナ問題とキリスト教、そして日本」
//	西南コミュニティーカ レッジ『聖書の翻訳ー31 年ぶりの『聖書協会共同 訳』発行を機に考える』	西南コミュニ ティセンター	2019.12.2	「組織神学、キリスト教倫理と新聖書翻訳」
//	宣教研究所 バプテスト研 究フォーラム	西南学院大学 神 学 寮	2020.2.3	「日本バプテスト連盟の物語ー『日本バプテスト連盟七十年史』から見えてくるもの」
才藤千津子	2019年度西南学院大学神 学部開講講演会	西南学院大学 博 物 館 2 階	2019.4.4.	「グリーフ(悲嘆)ー近年の研究と牧会者のはたらき」
//	2019年度福岡県土木長友 会講演会	西日本新聞会館 大 ホ ー ル	2019.5.18	「高齢化社会・多死社会を生きるー私たちにできること」

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
才藤千津子	教員聖書研究会	西南学院 中学校・高等学校	2019.6.27～ 2020.2.13	教員聖書研究会 2019年度講師「聖書との出会い」他
//	西南学院大学西南コミュニティカレッジ「聖書の翻訳—31年ぶりの『聖書協会共同訳』発行を機に考える」	西南コミュニティセンター	2019.12.9	「実践神学と新聖書翻訳」

社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
G.W. バークレー	福岡ベタニア村教会協力牧師	1993年10月～現在
//	アジア・バプテスト神学大学院理事・常任理事	2002年9月～現在
//	International Journal of Spiritual Direction 編集・審査委員	2004年4月～現在
//	福岡 YMCA 理事	2006年12月～現在
//	九州市民大学評議員	2006年12月～現在
//	福岡アジアマンス委員会委員	2006年12月～現在
//	福岡アジア文化賞委員会委員	2006年12月～現在
//	福岡アジア都市研究所顧問	2006年12月～現在
//	福岡 EU 協会理事	2006年12月～現在
//	福岡日伊協会顧問	2006年12月～現在
//	福岡日英協会理事	2006年12月～現在
//	福岡日米協会副会長	2006年12月～現在
//	大学基準協会評議員	2006年12月～現在
//	日本私立大学連盟理事	2006年12月～現在
濱野道雄	日本基督教学会 学会誌編集委員	2016年9月1日～2020年9月3日
//	公正・平等な選挙改革にとりくむプロジェクト 選挙市民審議会委員	
//	キリスト新聞社 季刊『ミニストリー』編集委員	
//	日本バプテスト連盟 鳥栖キリスト教会協力牧師	2019年10月1日～現在
//	日本バプテスト連盟 東日本大震災被災地支援委員会委員原発課題班担当	
//	日本バプテスト連盟 公害問題特別委員会協力委員	
//	日本バプテスト連盟 性差別問題特別委員会協力委員	
//	日本バプテスト連盟 福岡地方連合 社会委員会委員	
金丸英子	Baptist History and Heritage Commission (Baptist World Alliance)	2015年7月1日～現在

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
金 丸 英 子	関東学院大学キリスト教と文化研究所 客員研究員	2016年 4 月 1 日～現在
片 山 寛	福岡キリスト教会協力牧師	1993年 4 月～現在
//	和白バプテスト教会協力牧師	2015年11月～現在
//	日本バプテスト医療団理事	2016年 4 月～現在
Rodriguez, G.	講演「スペイン語圏における聖書翻訳—その特徴と社会歴史背景について」 西南学院大学公開講座	2019年11月 8 日
//	説教 神学部チャペル	2019年12月16日
才 藤 千津子	九州大学病院小児科ボランティアぶどうの会 主宰	2010年～現在
//	Pastoral Psychology 誌 編集委員	2013年 7 月～現在
//	平尾バプテスト教会 協力牧師	2018年 5 月～現在
//	社会福祉法人福岡いのちの電話スーパーヴァイザー	2018年 9 月～現在
//	社会福祉法人久山療育園 評議員	2018年～現在
//	博士学位申請論文審査委員 (学外副査) 家山華子 (関西学院大学大学院神学 学研究科博士課程後期) 「学位論文題目: 牧会の理論と実践における聖書の 役割についての考察—ヘルムート・タケとの対話を通して」	2020年 2 月19日
須 藤 伊知郎	日本新約学会 理事	2017年 9 月10日～2020年 9 月 5 日
//	西日本新約聖書学会 理事	2018年 6 月26日～2021年総会開催日

文 学 部

英 文 学 科

外 国 語 学 科

英 語 専 攻

フランス語専攻

英文学科・外国語学科英語専攻

「英語英文学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
C.L. DAUGHERTY	2019.7	The Making of an Imperial Tutor for Occupied Japan: Elizabeth Vining Until 1946	第 60 巻 第 1 号	1~28	
//	2019.7	An American Quaker Tutor and the Use of Signs of Imperial Conversion During the Occupation	第 60 巻 第 1 号	29~47	
Yoshitaka MIIKE	2019.7	The Asiacentric Idea in Communication: Understanding the Significance of a Paradigm	第 60 巻 第 1 号	49~73	
加藤 洋介	2020.2	バンヴィルの監獄の比喩 —『事実の供述書』	第 60 巻 第 2・3 号	1~13	
河原 真也	2020.2	新たな移民像を描く現代アイルランド人作家の挑戦 —コラム・トビーン『ブルックリン』を中心に—	第 60 巻 第 2・3 号	15~32	
前田 雅子	2020.2	介在効果に関する音韻分析 —東京方言と福岡方言の対照分析—	第 60 巻 第 2・3 号	33~56	

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
リチャード・ボツ	Bridging the Humor Barrier: Humor Competency Training in English Language Teaching	共 著	著 書	2020.3	Lexington Books	John Rucynski, Jr Caleb Prichard (Eds.)	193~215
一谷 智子	『トランスパシフィック・エコクリティシズム—物語る海、響き合う言葉』	分担執筆	共編書	2019.9	彩 流 社	伊藤 詔子 一谷 智子 松永 京子	144~174
//	『オーストラリア多文化社会論—移民・難民・先住民との共生をめざして』	分担執筆	教科書 (テキスト)	2020.2	法 律 文 化 社	関根 政美 塩原良和	193~210
金子 幸男	『ハワーズ・エンド』とイングリッシュネス —ナショナルなホームと風景を求めて— 『英国小説研究 第27冊』所収	共 著	論 文	2019.5	英 宝 社	鈴木美津子 永富 友海 川崎 明子 金子 幸男 金谷 益道	93~127
//	コテージ・イングリッシュネス —ジョージ・エリオット『サイラス・マーナー』における老人表象『英語圏文学と老い』所収	共 著	論 文	2020.3	開 文 社	金子 幸男 池田 祐子 鶴飼 信光 岩下いずみ 濱 奈々恵 柴田 千秋 池園 宏 高本 孝子 原田 寛子	15~60
清宮 徹	組織コミュニケーション『マイクロ組織論』	単		2019.4	学 文 社	竹内 倫和 福原 康司	129~148

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
宮本 敬子	アメリカ文学と映画	共 著	著 書	2019.10	三 修 社	杉野健太郎 編	238~257 312~313
鳥越 千絵	グローバル社会における異文化コミュニケーション ー身近な「異」から考える	分担執筆	単行本	2019.4	三 修 社	池田理知子 塙 幸枝 編著 青沼 智 宮崎 新 神戸 直樹 石黒 武人 鳥越 千絵 師岡 淳也 河合 優子	
山元 里美	グローバル・ダイアログ第9号1巻	共 同	訳	2019.4	I S A & S a g e	山元 里美 他	1~52
//	グローバル・ダイアログ第9号2巻	共 同	訳	2019.8	I S A & S a g e	山元 里美 他	1~56
//	グローバル・ダイアログ第9号3巻	共 同	訳	2019.12	I S A & S a g e	山元 里美 他	1~52

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
藤本 滋之	書評 加賀信広・大橋一人編(2017)「授業力アップのための一歩進んだ英文法」	単 著	書 評	2019.12	英文学研究96	藤本 滋之	156~160
藤野 功一	「対話劇として読む『アブサロム、アブサロム!』と『墓地への侵入者』」	単 著	論 文	2019.5	アメリカ演劇 第30巻	藤野 功一	66~85
//	『八月の光』におけるテクノロジー—ジョー・クリスマスとリーナ・グローヴが見たオルターモダニティの萌芽	単 著	プロシー ディング	2019.10	日本英文学会九州支部 第71回大会 Proceedings	藤野 功一	
//	『八月の光』におけるテクノロジー—ジョー・クリスマスとリーナ・グローヴが見たオルターモダニティの萌芽	単 著	論 文	2020.1	九州英文学研究 第36巻	藤野 功一	15~25
一谷 智子	オーストラリアのポストコロニアル文学—先住民と非先住民の「和解」をめぐる	単 著	共同研究 報告書	2020.3	『多文化世界における アイデンティティと 文化的アイコン：民族・言語・国民を中心 に』(北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院)	一谷 智子	7~17
//	Australia's Atomic Past: Memories, Mistrust and Policy Legacies	共 著	プロシー ディング	2020.3	『南半球評論』 第35巻	David Lowe, Hannah Sawada Joy, Tomoko Ichitani, Sei Kosugi	8~14

氏名	論題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
伊藤 彰浩	TOEIC (R) L&R の可能性と限界を探る	単 著		2019.11	2019 TOEIC セミナ報告書(学生の将来を後押しする大学の取り組み～社会のニーズから考える TOEIC Program の様々な活用～)	伊藤 彰浩	8～14
金子 幸男	『ハワーズ・エンド』とイングリッシュネスーナショナルなホームと風景を求めてー	共 著	論 文	2019.5	『英国小説研究 第27冊』第27号	金子 幸男	93～127
//	コテージ・イングリッシュネスージョージ・エリオット『サイラス・マーナー』における老人表象	共 著	論 文	2020.3	『英語圏小説と老い』	金子 幸男	15～60
前田 雅子	副詞節に見る従属度の新たなタイプロジー	共 著		2019.6	KLS 43: Selected Papers from the 43rd Meeting of the Kansai Linguistic Society	遠藤 喜雄 前田 雅子	237～247
//	Argument Ellipsis and Scope Economy	単 著	論 文	2019.8	Syntax 第22巻		419～437
//	Fragmentary Questions in Japanese and Korean	共 著		2020.3	Proceedings of GLOW in Asia 12 & SICOGG 21	Maeda, Masako Haewon Jeon	173～191
宮原 哲	西南学院大学におけるコミュニケーション教育の歴史的経緯	単 著	プロシーディング	2020.3	2019年日本コミュニケーション研究者会議 Proceedings	宮原 哲	65～86
宮本 敬子	トニ・モリスンと歴史的トラウマ表象	単 著	論 文	2019.9	ユリイカ 10月号 トニ・モリスン特集(青土社) 第51巻第17号		185～193

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 5月8日	Syntactic Amalgams in Japanese	GLOW 42		Masako Maeda Kensuke Takita
8月7日	Fragmentary Questions in Japanese and Korean	GLOW-in-Asia XII & SICOGG 21		Masako Maeda Haewon Jeon
8月28日	Renewed Interest in Cottage Englishness: The Rural Community and Individuals in Thomas Hardy, Periodicals and Rustic Genre Painting	The British Association for Victorian Studies Annual Conference	University of Dundee, UK	金子 幸男

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 5月11日	西南学院大学におけるコミュニケーション教育の歴史的経緯	日本コミュニケーション研究者会議	南山大学	宮原 哲
5月26日	カートグラフィとマイクロパラメーター	日本英文学会第91回大会		前田 雅子
6月8日	学びの空間と現代のパノプティコンー大学図書館のガラス建築化にみる規律・訓練的権力の様態ー	日本コミュニケーション学会(JCA)	二松學舎大学	鳥越 千絵
9月10日	TOEIC L&R の可能性と限界を探る	TOEIC セミナー大阪		伊藤 彰浩
9月14日	「教育と暴力：デジタル時代の教室においてフォークナーをいかに教えるか」(ワークショップ“Teaching Faulkner in the Digital Age” 基調発表)	日本ウィリアム・フォークナー協会第22回全国大会	駒澤大学	藤野 功一
11月2日	Using Literature Effectively for Learner Agency	JALT 45th Annual International Conference on Language Teaching and Learning, Nagoya	Nagoya	M. Hillis R. Hodson J. Joritz-Nakagawa M. Nagado S.L. Sullivan
11月2日	Response to “Australia’s Atomic Past: Memories, Mistrust, and Policy Legacies”	オーストラリア・ニュージーランド文学会	日本女子大学 目白キャンパス	David Lowe 一谷 智子 小杉 世 ワダ・ハナ・ジョイ
11月9日	「介在効果の再考」日本英語学会第37回大会ワークショップ「言語の多様性再考：外在化の観点から」	日本英語学会第37回大会ワークショップ		前田 雅子
11月10日	「等位接続された残余句を含むスルーシングと島の修復」日本英語学会第37回大会シンポジウム「フェーズ境界を超える意味・音声解釈ーフェーズ理論に基づく言語インターフェースの研究	日本英語学会第37回大会		瀧田 健介 中村 太一 前田 雅子

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発 表 者
2019年 4月20日	ハーレム・ルネサンスと黒人表象の変遷—視覚芸術を中心に（シンポジウム「ハーレム・ルネサンスとは何か」）	日本アメリカ文学会 中部支部大会 （南山大学）	南山大学	宮本 敬子

学外研究会

年月日	題 目	研 究 会 名	場 所	発 表 者
2019年 8月27日	等位接続された wh 疑問文と sluicing について	福岡理論言語学研究会		前田 雅子
12月21日	合評会『北米先住民作家と＜核文学＞—アポカリプスからサバイバンスへ』	原爆文学研究会	九州大学西新 プラザ大会議室	川口 隆行 一谷 智子 松永 京子

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
Tomoko Ichitani	Inagaki Seminar Series	The University of Melbourne, Australia	2019.5.21	Transpacific Imagination: Nuclear Representation in Australia and Japan
//	JSC Seminar series	Monash University of Melbourne, Australia	2019.7.31	Translation in Transition: Australian Literature in Japan

社会における活動

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
藤 本 滋 之	RKB-SGU 朝活英語ゼミ	2019年11月12日～現在
藤 野 功 一	九州アメリカ文学会 日本アメリカ文学会本部編集委員（九州支部選出）	2018年4月1日～2020年3月31日
一 谷 智 子	Hiroshima Speaks Out (HSO) を通して被爆者証言の英語翻訳	2009年10月～現在
//	福岡県教職員組合共同研究者（両性の自立と平等）	2013年4月～現在
//	オーストラリア・ニュージーランド文学会監査	2016年4月～2019年7月
//	オーストラリア学会 理事	2016年7月～現在
//	エコクリティシズム研究学会 出版計画委員	2018年4月～2020年3月
//	エコクリティシズム研究学会 大会運営委員	2018年4月～現在
//	オーストラリア・ニュージーランド文学会 ジャーナル編集委員	2019年7月～現在
伊 藤 彰 浩	NPO 英語運用能力評価協会アドバイザーメンバー	2003年4月15日～現在
//	福岡県教職員組合共同研究者（外国語部会）	2009年10月1日～現在
//	文部科学省 教員免許状更新講習講師	2010年7月～現在

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
伊藤彰浩	第65回全国英語教育研究大会（全英連大分大会）指導助言者	2015年11月21日～現在
金子幸男	日本ハーディ協会『ハーディ研究』編集委員（2002年10月～2012年10月、2014年10月～） 『ハーディ研究』編集委員長（2012年10月～2014年10月）	2002年10月～現在
//	日本ハーディ協会機関誌『ハーディ研究』編集顧問	2016年11月1日～現在
//	日本ヴィクトリア朝文化研究学会理事	2017年11月1日～現在
//	日本ヴィクトリア朝文化研究学会 『ヴィクトリア朝文化研究事典』（2021年出版予定）編集委員	2018年1月1日～現在
//	京都大学総合人間学部大学院博士論文公聴会審査委員	2019年4月1日～2019年7月31日
加藤洋介	福岡県教職員組合共同研究者	2016年10月～現在
河原真也	日本ジェイムズ・ジョイス協会 常任委員	2018年6月9日～現在
川瀬義清	福岡認知言語学会代表	1998年8月～
清宮徹	リスクマネジメント協会 評議員	2004年3月～現在
//	組織学会 大会委員会委員	2017年～現在
//	Taos Institute (Associate)	2018年10月～現在
//	2020年度組織学会60周年記念年次大会 大会実行委員長	2019年10月19日～2019年10月20日
宮原哲	日本コミュニケーション学会 理事	2009年8月20日～現在
//	鬼ごっこ協会 理事	2011年10月1日～現在
//	日米コミュニケーション学会会長	2011年11月10日～現在
//	国際コミュニケーション学会東アジア担当理事	2015年5月25日～2019年6月30日
//	全九州学生空手道連盟 会長	2018年4月1日～現在
//	文部科学省私立大学研究ブランディング事業審査部会委員	2018年4月1日～現在
//	International Communication Association Outstanding Book Award Committee	2019年6月1日～現在
//	International Communication Association Professional Standards Task Force	2020年1月1日～現在
鳥越千絵	日本コミュニケーション学会（JCA） 監事	2016年6月1日～2019年6月1日
山元里美	International Sociological Association Global Dialogue, Japan Regional Editor	2014年12月1日～現在
//	ガリオア・フルブライト九州同窓会会員	2015年3月1日～現在
//	ガリオア・フルブライト九州同窓会理事	2017年4月1日～現在
//	JACET 九州・沖縄支部会役員	2018年4月1日～現在

外国語学科フランス語専攻

「フランス語フランス文学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
杉山 香織	2020.2	初級フランス語学習者の読解における語彙知識の予測	第 63 号	1～13	
Alain TRUBERT Thierry TRUBERT	2020.2	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle J～L	第 63 号	15～110	資料
//	2020.2	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle M	第 63 号	111～292	資料
眞下 弘子	2020.2	アラン・ジェヌティオ「ラ・フォンテーヌ『寓話』におけるアレゴリーの詩学」	第 63 号	293～321	翻訳

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
ジャンリュック・アズラ	Enseigner l'écrit au Japon: la méthode des modèles	単 著	著 書	2019.11	アルマ出版	Jean-Luc AZRA	262
ロランス・ジュヴァリエ	De la diversité culturelle à l'interculturel dans l'enseignement des langues (Université d'été francophone en Mongolie. Des bénéfices extra-linguistiques: attitudes, stratégies, motivation)	共 著	著 書	2019.8	Editions Lambert Lucas	A. Bolat R. Jourdan-Otsuka N. Nishiyama	153～160
武末 祐子	« Comment aborder la documentation dans l'apprentissage interculturel en autonomie: une enquête de terrain », in <i>De la diversité culturelle à l'interculturel dans l'enseignement des langues</i>	共 著	論 文	2019.8	Éditions Lambert Lucas	Yuko Takematsu	101～110
//	T'es sympa! テ・サンパ～フランス語っていい感じ!～	共 著	教科書	2020.1	朝日出版社	Yuko Takematsu Emi Aso Makiko Hino	

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
北垣 徹	動物磁気論から催眠論へ	単		2019.6	精神医学史研究 23巻1号		7～12
杉山 香織	フランス語学習者のテキスト読解における受容能力の経年変化	単 著	研究,時評	2019.12	外国語教育研究 第22号	杉山 香織	41～59

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 7月16日	L'utilisation de « c'est » en tant que marqueur discursif chez les apprenants japonais en français	Association for French Language Studies Conference 2019	University of Bristol	Kaori SUGIYAMA
9月19日	Découvertes culturelles et linguistiques à travers un projet vidéo	Colloque conjoint en Mongolie « L'ENSEIGNEMENT DU FRANÇAIS EN ASIE-PACIFIQUE : TRADITIONS ET TENDANCES »	Université Nationale de Mongolie	//
9月20日	Comment les étudiants en master peuvent-ils augmenter la motivation des étudiants en licence?	Colloque conjoint en Mongolie « L'ENSEIGNEMENT DU FRANÇAIS EN ASIE-PACIFIQUE : TRADITIONS ET TENDANCES »	Université Nationale de la Mongolie	Nami YAMAGUCHI Rai HIRABAYASH Yuki TERADA Kaori SUGIYAMA
9月20日	Apprentissage interculturel à travers le programme de reportage dans le pays cible : Difficulté à formuler une problématique	COLLOQUE INTERNATIONAL CONJOINT 2019 « L'ENSEIGNEMENT DU FRANÇAIS EN ASIE-PACIFIQUE »	モンゴル ウランバートル	武末 祐子

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 6月9日	L'enseignant comme guide, plutôt que comme possesseur du savoir	日本フランス語教育学会 2019 年度大会	大東文化大学	ジャン=リュック・アリア
12月8日	Indulgence, érudition, et le fossé de la connaissance intermédiaire de la langue	Journée pédagogique de la langue française 2019, SJDF	Lycée français de Tokyo	//
12月8日	リスニングから始めるフランス語	Journée pédagogique de la langue française 2019	Lycée français international de Tokyo	武末 祐子 麻生 恵美 日野真樹子
12月15日	留学経験による未知語の変化 – テキストにおける未知語の予測とその検証	外国語教育学会	東京外国語大学	杉山 香織

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2019年 7月13日	監獄の科学、視覚のエコノミー	フーコー研究	京 都 大 学 人文科学研究所	北垣 徹
2020年 3月6日	Développement de la connaissance lexicale pour la compréhension de textes chez les étudiants japonais apprenant le français de niveau débutant et intermédiaire	Séminaire organisé au CENTAL	Université Catholique de Louvain	Kaori SUGIYAMA

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
武末 祐子	西南学院大学公開講座 「人はいかに食べるか」	西南学院大学	2019.11.28	フランス料理の洗練：食べる人・作る人

社会における活動

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
ロランス・シュヴァリエ	日本フランス語教育学会 学会誌編集委員会・委員	2006年6月～現在
北垣 徹	日仏社会学会理事	2014年4月～現在
//	日本精神医学史学会理事	2019年4月～現在
眞下 弘子	九州フランス文学会学会誌編集委員	2012年12月～2019年11月
//	アラン・ジェヌティオ教授講演会「ラ・フォンテーヌ寓話におけるアレゴリーの詩学」司会進行と通訳	2019年7月11日～2019年7月11日
杉山 香織	日本フランス語教育学会 理事 大会運営委員会、広報委員会	2015年5月～現在
//	外国語教育学会理事	2016年12月～現在
//	日本フランス語学会編集委員	2017年5月～現在
//	実用フランス語技能検定試験（福岡会場）責任者	2017年～現在
武末 祐子	九州フランス文学会 編集委員	2018年4月～2020年4月
//	九州フランス文学会 論集編集委員長	2019年4月～2020年4月
和田 光昌	九州フランス文学会運営委員	2006年4月～現在
//	近現代テキスト・草稿研究所 (I.T.E.M.) (フランス科学研究センター所属) 海外研究員	2007年1月1日～現在
//	ヤニック・エネル講演会「大惨事を伝える人」通訳 (九州日仏学館)	2011年11月11日～現在
//	九州フランス文学会学会運営担当理事	2017年12月1日～現在
//	読書の秋 2019：カメル・ダーウドを迎えてのコーディネート・通訳	2019年11月12日～2019年11月12日

商 学 部

商 学 科
経 営 学 科

「商学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
鄭 義 哲	2019.11	企業保有の現金の価値とコーポレート・ガバナンスの関係について	第 66 巻 第1・2・3号	1~20	
小野寺 香 月	2019.11	戦間期の三菱神戸造船所造船機部における社風形成	第 66 巻 第1・2・3号	21~55	
工 藤 栄一郎	2019.11	ドイツの高等教育における会計教育についての調査報告	第 66 巻 第1・2・3号	57~70	資料
小 島 平 夫	2020.3	Temporal Homogeneity of Japanese Yen, Euro and Chinese Yuan Exchange Rate Behavior Part I: Time Series Econometric Contrasts between Two Periods	第 66 巻 第 4 号	1~39	
丸 山 正 博	2020.3	消費者政策としての欠陥住宅におけるADRの有効性の検討 —住友不動産との建設工事紛争審査会の事例—	第 66 巻 第 4 号	41~62	
西 野 宗 雄	2020.3	諸銀行の競争と銀行利潤及び銀行利潤率	第 66 巻 第 4 号	63~102	
小 川 浩 昭	2020.3	公的年金保険の保険学的考察 一年金崩壊論と賦課式保険の原始性・合理性—	第 66 巻 第 4 号	103~141	
渦 原 実 男	2020.3	倉本長治の商人道とマーケティング哲学 一流通革命を先導した商業指導者—	第 66 巻 第 4 号	143~156	
原 口 健太郎	2020.3	公会計財務諸表情報の地方債市場に対する意思決定有用性 —米国各州のデータを用いた比較分析—	第 66 巻 第 4 号	157~176	
藤 岡 豊	2020.3	多国籍企業における生産技術システムの国際移転に関する研究プロジェクト	第 66 巻 第 4 号	177~188	資料

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書 名 (論題)	単・共	種別	年 月	発 行 所	著 者 名	該当頁数
福浦 幾巳	プロジェクト学習によるプライマリー簿記	共 著	教科書 (テキスト)	2019.5	創 成 社	福浦 幾巳 成宮 哲也 島本 克彦 平川 茂	1~25 47~54 130~138
工藤栄一郎	スタンダードテキスト財務会計論 基本論点編 第12版	分担執筆	著 書	2019.5	中 央 経 済 社	佐藤 信彦 河崎 照行 斉藤 真哉 柴 健次 高須 教夫 松本 敏史 他	251~264

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
工藤栄一郎	異文化対応の会計課題	分担執筆	単行本	2019.7	同文館出版	柴 健次 工藤栄一郎 林 健治 高橋 賢 小澤 義昭 松本 祥尚 小形 健介 宗田 健一 仲尾次洋子 飛田 努	27~46
丸山 正博	電子商取引とeビジネス～ネット通販からプラットフォーム, AIの活用へ	単著	著書	2020.3	八千代出版	丸山 正博	全194
小川 浩昭	損害保険市場論	分担執筆	教科書(テキスト)	2019.6	損害保険事業総合研究所	佐野 誠 編 竹井 直樹 野口 清司 小川 浩昭 井口 浩信	183~227
//	ストーリーで語るリスクマネジメント論ーリスクマネジメント事例集	共著	教科書(テキスト)	2019.7	創生社	石田 成則 小川 浩昭 編	167~181
渦原 実男	マーケティング哲学と流通革命	単著	著書	2020.3	同文館出版	渦原 実男	全180

論文

氏名	論題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
藤岡 豊	多国籍企業における生産技術システムの水平移転に関する研究	単著	論文	2020.1	神戸大学大学院経営学研究科博士論文	藤岡 豊	1~253
福浦 幾巳	テクノロジーの進展と電子帳簿保存法の抱える課題	単著	論文	2020.1	税研第35巻第5号	福浦 幾巳	16~24
原口健太郎	地方公共団体における公会計財務諸表と地方債市場との関連性の発現過程ー米国各州のデータを用いた時系列分析ー	単著	論文	2019.9	会計プロGRESS第20巻第1号	原口健太郎	16~31
//	The International Differences in the Relationship between Public Financial Reports and Bond Markets: A Comparison between Japanese Local Governments and U.S. States	共著	Discussion paper	2019.10	Discussion Paper Series, Faculty of Economics (Kyushu University) 2019-5	Haraguchi, K. K. Oishi	1~19
工藤栄一郎	複式簿記思考の強固性	単著	論文	2019.4	じっきょう第111巻		1~5
//	簿記が語るわが国の歴史	単著	エッセイ	2019.6	企業会計第71巻第6号		66

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
工藤栄一郎	象徴としての大福帳	単 著	エッセイ	2019.6	企 業 会 計 第71巻第6号		51
//	人類が簿記をする理由	単 著	エッセイ	2019.6	企 業 会 計 第71巻第6号		30
森光 高大	価格と原価の議論における防衛 調達価格算定方式の位置づけ	単 著	論 文	2019.4	産 業 経 理 第79巻第1号	森光 高大	142~150
西田 顕生	福岡信用金庫一メガ地銀の本 拠地で信金らしさを発揮	単 著	雑誌記事	2019.5	週刊金融財政事情 第70巻第19号	西田 顕生	48
//	福岡中央銀行一小規模事業者 の心強い応援団	単 著	雑誌記事	2019.9	週刊金融財政事情 第70巻第36号	西田 顕生	48
//	唐津信用金庫一地域貢献は 「生活の一部」	単 著	雑誌記事	2020.1	週刊金融財政事情 第71巻第4号	西田 顕生	48
小川 浩昭	保険学における天動説一 InsurTech時代の保険学	単 著	論 文	2019.7	生協総研レポート 第90巻	小川 浩昭	37~48
高橋 聡	現行会計制度における複式簿 記の意味と記録	単 著	論 文	2019.8	日 本 簿 記 学 会 『日本簿記学会年報』 第34号		
//	第5章「井尻雄士の因果的複 式簿記」	単 著	論 文	2019.9	上野清貴編『簿記の 理論学説と計算 構造』中央経済社		
//	第10章「物価変動会計と簿記 の計算構造」	単 著	論 文	2019.9	上野清貴編『簿記の 理論学説と計算 構造』中央経済社		
渦原 実男	無印良品・堤清二と松井忠三 のイノベーションの源泉	単 著	論 文	2020.3	日 本 産 業 科 学 学 会 研 究 論 叢 第25号	渦原 実男	9~14

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 4月13日	Effective Disaster Response Risk Management Based on Enabling Management Control in SMEs: A Case of a Japanese SME's Recovery from the Earthquake	1st Conference On Management Accounting and Control in SMEs	Assisi, Italy	Kohji Yoshikawa Eichiro Kudo Mami Kimura Nobuyuki Mochizuki
6月14日	The International Differences in the Relationship between Public Financial Reports and Bond Markets : A Comparison between Japanese Local Governments and U.S. States	17th Biennial CIGAR (Comparative International Governmental Accounting Research network) Conference 2019 (Amsterdam)	Amsterdam	Haraguchi, K K. Oishi

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
8月13日	Challenges and Opportunities in Circular Fashion Supply Chains	The 4th International Conference of Supply Chain and Technology Innovation	Busan, South Korea	王 暁華
8月13日	Imputation and Sensitivity Analysis of Incomplete Data	The 4th International Conference of Supply Chain and Technology Innovation (ICOSTI 2019)	Kyungsung University, Busan, South Korea	Kenichiro Tanaka
9月4日	How Accounting Came About? : Concept of Property behind Accounting	The Tenth Accounting History International Conference	Paris, France	Eiichiro Kudo
10月13日	Reuse and Recycle in Circular Fashion Supply Chains	2019 Asian Conference of Management Science & Applications	Penglai, Shandong, China	王 暁華
2020年 1月11日	The Unified Product Costing System for Multiple Purposes: Case Evidence from Japanese Electric Manufacturer	American Accounting Association Management Accounting Section Meeting	Houston, TEXAS.	Morimitsu Takahiro Hiroto Kataoka Yukihiko Okada

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 7月6日	渥美俊一の流通革命の先導と評価	日本消費経済学会 第44回全国大会	北星学園大学	渦原 実男
8月	現行企業会計制度における売買目的有価証券の会計処理	日本簿記学会 第35回全国大会	中央大学	高橋 聡
8月30日	無印良品・堤清二と松井忠三のイノベーションの源泉	日本産業科学学会 第25回全国大会	中部大学	渦原 実男
9月1日	わが国の地方財政制度と地方債市場におけるクレジットリスクとの関連性－公会計財務諸表を用いた統計分析－	国際会計研究学会 第36回研究大会 (全国大会)	法政大学	原口健太郎
9月8日	公会計財務諸表情報の地方債市場に対する意思決定有用性－米国各州のデータを用いた比較分析－	日本会計研究学会 第78回大会 (全国大会)	神戸学院大学	//
9月8日	個別受注契約における目標原価の設定	日本会計研究学会 第78回全国大会	神戸学院大学	木村 太一 森光 高大
9月12日	税務会計教育における現状と段階的教育への試み(最終報告)	日本会計教育学会	事業創造 大学院大学	福浦 幾巳
10月	単独報告「現行企業会計制度と利益概念」統一論題報告	財務会計研究学会 第13回大会	熊本学園大学	高橋 聡
10月20日	倉本長治の商人道とマーケティング哲学	日本流通学会 第33回全国大会	明治大学 経営学部	渦原 実男

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
10月26日	離島航路事業者の経営課題 - 実態調査に基づく考察 -	日本海運経済学会 第 53 回 大 会	東京工業大学 大岡山キャンパス	福田 晴仁 福島 一矩
11月 9日	従業員のインクルージョン認知のリテンションに及ぼす影響メカニズムに関する考察	日本情報経営学会 第 79 回 全 国 大 会		三井 雄一
11月10日	不完全データと回帰分析	日本情報経営学会 第 79 回 全 国 大 会	松 山 大 学	田中謙一郎
11月17日	収益認識の会計・税務に関する研究（中間報告）	税務会計研究学会	沖縄国際大学	福浦 幾巳

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 4月27日	事前感情生起時の広告情報処理に対する関連感情の影響に関する予備的考察	日 本 商 業 学 会 九 州 部 会		三井 雄一
7月 6日	「監査委員による監査基準策定に際しての本学会からの提言」	日本監査研究学会 西 日 本 部 会	香 川 大 学	伊藤 龍峰
7月20日	離島航路の現状調査 - 郵送質問票調査に基づく考察 -	日本物流学会九州支部・日本港湾経済学会九州部会 2019年度第1回合同研究会	西南学院大学 学 術 研 究 所 大 会 議 室	福田 晴仁 福島 一矩
7月27日	会計による社会支配の構造とその淵源	日本会計研究学会 第 104 回 九 州 部 会	九 州 大 学	工藤栄一郎
8月 2日	離島航路事業者の経営課題 - 実態調査に基づく考察 -	日本交通学会関西部会 8 月 例 会	中央電気倶楽部 2階 213号室	福田 晴仁 福島 一矩
10月26日	欠損値と多変量解析	日本情報経営学会九州 支部第85回支部研究会	西南学院大学 学 術 研 究 所 第 3 会 議 室	田中謙一郎
11月 9日	第3次流通革命期の起業家の資質と哲学	日本消費経済学会 西 日 本 大 会	愛知学院大学	渦原 実男
12月 7日	日本型商人道とマーケティング倫理の源泉の探究	日本産業科学学会 第 2 回 九 州 部 会	九州産業大学	//
2020年 1月24日	鉄道貨物輸送とモーダルシフト	日本物流学会関西部会 2019年 度 1 月 例 会	大阪産業大学 梅田サテライト	福田 晴仁
1月25日	三菱商事における企業家活動—1980年～2004年—	経 営 史 学 会 西日本部会1月例会 (社会経済史学会 九州部会との共催)	福 岡 大 学 中 央 図 書 館 多目的ホール	小野寺香月

学外研究会

年月日	題 目	研 究 会 名	場 所	発表者
2019年 6月22日	多国籍企業における生産技術の間接移転に関する探索的研究	神 戸 大 学 大 学 院 経営学研究科第2論文 ワ ー ク シ ョ ッ プ	神戸大学 六甲台 第1キャンパス 第3学舎306教室	藤岡 豊

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
11月30日	多国籍企業における生産技術システムの水平移転に関する研究	神戸大学大学院経営学研究科博士論文発表会	神戸大学 六甲台第1キャンパス本館210教室	藤岡 豊

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
伊藤 龍峰	学校法人西南学院内部監査室職場内研修	西南学院本館2階会議室(2)	2019.11.28 17:30~19:00	テーマ「私大連ガバナンス・コードを読む」
//	学校法人明治大学明治大学専門職大学院会計専門職研究科特別講演	明治大学アカデミーコモン8階講義室	2019.12.7 13:30~14:30	テーマ「改正地方自治法と監査委員監査基準」

社会における活動

氏名	活 動 内 容	期 間 (就任日~退任予定日)
藤岡 豊	国際ビジネス研究学会 九州部会担当幹事	2009年10月1日~
福田 晴仁	日本物流学会 九州支部幹事(副支部長)	2009年7月~
//	(公財)九州運輸振興センター「懸賞論文審査委員会」委員	2013年6月1日~
//	日本海運経済学会評議員	2016年11月10日~
//	日本海運経済学会 関西部会運営委員	2016年11月10日~
//	地域デザイン学会 特命担当理事	2018年4月1日~
//	地域デザイン学会 地域交通フォーラムプロデューサー	2018年4月1日~
//	東アジア学会 監事	2018年6月2日~
//	公益事業学会 編集委員会委員	2019年6月9日~
//	公益事業学会 評議員	2019年6月9日~
//	福岡地方労働審議会臨時委員	2019年11月28日~
福浦 幾巳	太宰府市税制審議会委員	2004年4月~
//	私立大学情報教育協会会計学教育IT活用研究委員	2005年4月~
//	太宰府市歴史と文化の環境税運営協議会(会長)	2005年7月~
//	福岡商工会議所簿記検定委員	2009年4月~
//	日本会計教育学会(理事・監事)	2009年8月~
原 健太郎	長崎県漁業経営優良事例研究会にてアドバイザーとして助言・指導を行っている	2019年10月28日
伊藤 龍峰	福岡市特別職報酬等審議会委員 会長	2008年12月1日~現在
//	福岡市職員公務員倫理審査会委員 会長	2017年6月1日~現在

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
伊藤 龍 峰	九州学生バドミントン連盟 会長	2018年4月1日～現在
//	全日本学生バドミントン連盟 副会長	2018年4月1日～現在
//	日本監査研究学会 監事	2018年8月1日～現在
//	福岡市行政委員会の報酬のあり方検討会議委員 会長	2019年8月1日～2020年3月31日
//	福岡市屋台選定委員会委員	2019年9月1日～現在
工藤 栄一郎	熊本県人吉市行政経営委員会会長	2013年4月～現在
//	日本会計史学会 理事	2016年9月4日～現在
//	NPO 法人熊本まちなみトラスト理事	2017年6月～
//	税理士試験試験委員	2018年1月～
//	日本会計研究学会 評議員	2018年9月4日～
西田 顕 生	(財)九州経済調査協会 研究委員	2013年4月1日～
//	福岡財務支局金融行政アドバイザー	2013年4月1日～
//	福岡県信用保証協会外部評価委員	2016年3月27日～
小川 哲 彦	糸島市総合計画審議会委員	2019年6月25日～2021年3月31日
王 忠 毅	中国地域学会(韓国釜山) 海外理事	2014年11月15日～現在
渦原 実 男	日本消費経済学会 監事	2018年4月～現在
//	NPO コンシューマー福岡	2003年4月～現在
//	NPO 九州総合研究所 理事(研究員)	2010年4月～現在
吉武 春 光	福岡市立西市民センター運営審議会	2013年7月1日～現在
//	福岡市立西市民センター施設管理運営評価委員会	2013年8月1日～現在
//	福岡市立早良市民センター指定管理者選定委員会	2019年7月30日～2019年12月18日
//	福岡市立西市民センター指定管理者選定委員会	2019年7月30日～2019年12月18日

經 濟 学 部

經 濟 学 科

国 際 經 濟 学 科

「経済学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
仲澤幸壽	2019.10	労働市場におけるシグナリングと過剰教育問題	第54巻 第1・2号	1~21	
加藤浩	2019.10	プライシング・アルゴリズムが市場に与える影響	第54巻 第1・2号	23~63	
近藤春生	2019.10	アベノミクス期の財政政策と地域経済 — 都道府県別 月次データによる分析—	第54巻 第1・2号	65~81	
丹波靖博	2019.10	銀行勘定の金利リスク管理におけるコア預金平均満期 と銀行経営	第54巻 第1・2号	83~108	
尹春志	2019.10	ドイツの輸出成長と需要構造の変化 (II) : 多様化高品 質生産と世界経済の再編	第54巻 第1・2号	109~165	
前田芳人	2020.3	柳宗悦の「こころの経済学」 — 経済原理としての「物 心一如の世界」 —	第54巻 第3・4号	1~45	
尹春志	2020.3	ドイツの金融化と EU における中心-周辺関係 : 企業 金融の変容と国際資本フロー	第54巻 第3・4号	47~101	
花田洋一郎	2020.3	シャンパーニュ大市開催都市ラニイ=シュル=マルヌ の流通税表	第54巻 第3・4号	103~128	
平井秀明	2020.3	非対称的な内生的賞金決定型コンテスト : 線形賞金関 数のケース	第54巻 第3・4号	129~145	
河村朗	2020.3	サウジアラビアにおける天然ガスの需給動向とその政 策 — OPEC との関連をふまえて—	第54巻 第3・4号	147~194	
小出秀雄	2020.3	地域と大学の自由な連携 : 姪浜西南大学まちの進捗 (3)	第54巻 第3・4号	195~217	
仲澤幸壽	2020.3	汎用的生産技術革新と新たな経済システム	第54巻 第3・4号	219~240	
相模裕一	2020.3	最適マイニングとハッシュレート	第54巻 第3・4号	241~258	
市東亘	2020.3	経済学科志願者の数学的興味と学科名称プレミアム — 地方文系私立大学における「経済」「国際経済学」学 科間選択行動の分析—	第54巻 第3・4号	259~284	
丹波靖博	2020.3	銀行勘定の金利リスク水準からみた銀行・信用金庫経 営と投資行動	第54巻 第3・4号	285~311	

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名 (論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
本間正義	30年後に向けた九州地域開発戦略	共 著	研究時評	2019.12	九州経済 調査協会	九州経済 調査協会	71~80

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
本間 正義	入門・日本経済 [第6版]	共 著	教科書 (テキスト)	2020.3	有 斐 閣	浅子 和美 飯塚 信夫 篠原 総一 [編]	349~386
河村 朗	「ペルシャ湾岸地域内における天然ガス貿易」(『21世紀国際関係の新構図』(第VIII章))	分担執筆	編 書	2019.12	創 成 社	中津 孝司 編 金森 俊樹 嶋崎 善章 雨宮 康樹 小出 輝章	195~235
尾上 修悟	「黄色いベスト」と底辺からの社会運動—フランス庶民の怒りはどこに向かっているか	単独執筆	著 書	2019.12	明 石 書 店	尾上 修悟	1~194
//	トマ・ピケティ、不平等と再分配の経済学—格差縮小に向けた財政政策	単独執筆	訳 書	2020.2	明 石 書 店	トマ・ピケティ 著 尾上 修悟 訳	1~225
//	欧州通貨統合下のフランス金融危機—経済政策転換の現実から探るEUの課題	単独執筆	著 書	2020.3	ミネルヴァ書房		1~272
上垣 彰	Russian Economic Development over Three Centuries: New Data and Inferences	分担執筆	著 書	2019.11	Palgrave Macmillan	Masaaki Kubonwa Yssushi Nakamura Kazuhiro Kumo Yoshisada shida	291~315
山村 英司	義理と人情の経済学	単 著	単行本	2020.3	東洋経済新報社	山村 英司	

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
花田洋一郎	大浜聖香子『12-13世紀におけるポンティウ伯の中規模領邦統治』(九州大学出版会、2019年)	単 著	書 評	2019.12	九州 歴 史 科 学 第47号	花田洋一郎	76~84
平井 秀明	コンテストにおける相互依存的な選好の戦略的効果	単 著	論 文	2020.2	応 用 経 済 学 研 究 (13巻)		1~16
本間 正義	平成農政30年と基本法・基本計画 なにが問題か	単 著	研究時評	2020.3	農 業 と 経 済 第86巻第2号	本間 正義	13~19
小出 秀雄	旧型の街区表示板にみる福岡市のまちの特性	単 著	論 文	2019.9	地域活性学会第11回 研究大会論文集		233~236
//	細田衛士・大沼あゆみ著『環境経済学の政策デザイン：資源循環・低炭素・自然共生』を読んで	単 著	書 評	2020.3	環境経済・政策研究 第13巻第1号		82~85
近藤 春生	地方公会計の整備と自治体歳出—「統一的な基準」以前の地方公会計改革は歳出抑制と関係があるのか?—	共同執筆	学術論文	2020.3	会計検査研究第61号	近藤 春生 小川 顕正	51~66

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
熊谷 成将	Predicting recurrence of depression using lifelog data: an explanatory feasibility study with a panel VAR approach	共 著	論 文	2019.12	BMC Psychiatry 第19巻	Kumagai, N. Tajika, A. et al.	391~402
山村 英司	(書評) 徳井丞次 編『日本の地域別生産性と格差—R-JIPデータベースによる産業別分析—』	単 著	書 評	2019.8	社 会 経 済 史 学 第85巻第2号		117~118
//	Do university sports function as advertising in the Japanese higher education market? An analysis of the Hakone Ekiden long-distance relay road race.	単 著	論 文	2019.12	Pacific Economic Review 第24巻第5号		642~658
//	Male pupils taught by female homeroom teachers show a higher preference for Corporate Social Responsibility in adulthood	共 著	論 文	2019.12	Journal of Japanese and International Economies. 第54巻	Managi, Shunsuke Tsutsui, Yoshiro	
//	Gender wage gap and its effect on test scores of immigrant students	単 著	論 文	2019.	Journal of Economic Studies 第46巻第4号		872~887
//	Trade policy preference, childhood sporting experience, and informal school curriculum: an examination of views of the TPP from the viewpoint of behavioral economics	共 著	論 文	2019.	Review of International Economics 第27巻第1号	Tsutsui, Yoshiro	61~90
//	Effects of pregnancy and birth on smoking and drinking behaviors: a comparative study between men and women	共 著	論 文	2019.	Japanese Economic Review 第70巻第2号	Tsutsui, Yoshiro	210~234
//	Fairness and the unselfish demand for redistribution by taxpayers and welfare recipients	共 著	論 文	2020.1	Southern Economic Journal 第86巻第3号	Sabatini, F. Ventura, M. Yamamura, E. Zamparelli, L.	971~988

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 8月1日	Interactions between Monetary and Fiscal Stimulus and Regional Employment: Evidence from Japan	Asia-Pacific Economic Association 2019	Fukuoka University	Haruo Kondo Tomomi Miyazaki

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
8月23日	Allocation of Disaster-Recovery Payments in Japan: The Role of Governor, Local Legislature and National Politics	75th Annual Congress of the International Institute of Public Finance	University of Glasgow, UK	Haruo Kondo Takeshi Miyazaki
11月25日	Role and Significance of Russia and China in International Financial Market: Comparative Analysis of Stock Data	The 2019 ASEEEES Annual Convention	Marriott Marquis Hotel, San Francisco, USA	Akira Uegaki
11月26日	Agricultural Reform and Implications in Japan	New Vision for Sustainable and Multi-functional Agriculture, Fisheries & Rural Policy	Seoul, Korea	Masayoshi Honma

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 6月2日	地方公会計の整備は歳出削減につながるのか？	日本地方財政学会 第27回大会	朱鷺メッセ (新潟市)	近藤 春生
6月15日	相互依存的選好を伴うコンテストにおける戦略的行動	日本応用経済学会 2019年度春季大会	南山大学	平井 秀明
8月24日	西南まちづくりラボの取組	全国まちづくり カレッジ in 旭川	旭川大学・同短期 大学部	小出 秀雄 福岡 航平 西田 大祐
9月7日	Monetary Values for Activities Limited Due to Poor Health: Evidence from Japan	医療経済学会 第14回研究大会	東京都港区	熊谷 成将
9月14日	旧型の街区表示板にみる福岡市のまちの特性	地域活性学会 第11回研究大会	大村市コミュニ ティセンター	小出 秀雄
10月15日	Agricultural Market Intervention and Emerging States in Africa: Lessons from Asian Experiences	AGI セミナー	北九州市	本間 正義
10月20日	地方公会計の整備は歳出削減につながるのか？	日本財政学会 第76回大会	横浜国立大学	近藤 春生
11月30日	地方公会計の整備と自治体歳出—「統一的な基準」以前の地方公会計改革は歳出抑制と関係があるのか？—	公共選択学会 第23回大会	関西大学	//
11月30日	銀行勘定の金利リスク管理におけるコア預金平均満期と銀行信用金庫経営	日本ファイナンス学会	大阪大学	丹波 靖博

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 4月20日	シャンパーニュ大都市研究の現状と課題—国際商業史研究の近年の成果と絡めて—	社会経済史学会 九州部会4月例会	九州大学伊都 キャンパス	花田洋一郎
12月7日	地域・大学連携による“学生活性化”効果：西南まちづくりラボを例に	地域活性学会中国四国 支部会合・研究発表会	高知工科大学永 国寺キャンパス	小出 秀雄

学内研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2020年 2月25日	西南まちづくりラボによる“学生活活性化”の取組	2019年度第49回ファカルティ・リトリート	西南学院百年館	小出 秀雄

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2019年 4月21日	おやじの会が果たす役割～福岡市立百道小学校「松葉の会」を例に～	平成31年度 福岡県PTA連合会 会長・副会長研修会 第6分科会	朝倉市総合市民センター	小出 秀雄
5月17日	日本の農林水産物輸出の現状と課題	食料・農業・経済研究会	東京 海運クラブ	本間 正義
7月27日	Capital Accumulation and Unemployment Rate by Age in a Three-period OLG Model	第8回福岡地区経済学研究会	西南学院大学	三宅 伸治
8月2日	日本の農業経営の現状と諸課題	日本たばこ産業講演会	東京 JT本社	本間 正義
9月18日	大学と地域との関わり方について～西南まちづくりラボを例に～	2019年度彦根長浜地域連携協議会SD研修会	滋賀文教短期大学	小出 秀雄
9月24日	廃棄物処理事業における産官学民連携	2019年度ブータン訪日研修	日本環境衛生センター 西日本支局	//
10月5日	「継続企業注記銘柄の信用リスクに関して」	企業価値研究会	貸し会議室 (Spacee)	丹波 靖博
11月24日	15世紀前半フランス内戦期における諜報活動に関する研究動向ー Benoit Lethenet の近業に寄せてー	ブルゴーニュ公国史研究会		花田洋一郎
12月	不当販売について	第6回福岡独禁法研究会	エルガーラホール	加藤 浩
12月23日	「こども食堂」活動の供給制約要因と費用補助	国立社会保障・人口問題研究所 定例研究会 (一般会計事業「『一億総活躍社会』実現にむけた総合的研究』の一環として実施)		熊谷 成将
2020年 3月6日	「会社分割におけるテキストマイニングを用いた企業の開示情報と企業価値の関連性」の検討」	企業価値研究会	西南大学東京オフィス内会議室	丹波 靖博

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
丹波 靖博	福岡銀行との提携講座実施報告	西南学院百年館 (松緑館) 1階 多目的ホール	2020.2.5	福岡七社会と大学の懇談会「西南学院大学・七社会懇親会」
//	福岡銀行との提携講座	西南学院 3号館	2019.11.28 ～2020.1.16 全7回×90分	福岡銀行との提携講座企画・運営・講演・実施

社会における活動

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
中 馬 正 博	福岡県景気動向委員会	2014年4月1日～
花 田 洋一郎	九州歴史科学研究会 編集委員、運営委員	1998年4月1日～
//	日本西洋史学会 西日本懇談会 西南学院大学代表	2007年～
//	社会経済史学会 評議員	2010年4月1日～
//	比較都市史研究会 幹事	2013年1月1日～
//	九州西洋史学会 理事	2015年4月1日～
//	大学基準協会分科会委員	2019年4月1日～2020年3月31日
本 間 正 義	内閣府国家戦略特区専門委員	2015年9月15日～
//	内閣府規制改革推進会議専門委員	2019年12月5日～
亀 井 慶 太	Referee service for Feminist Economics	2018年～
//	Referee service for Manchester School	2018年～
//	Referee service for Economics Letters	2019年～
加 藤 浩	福岡独禁法研究会アドバイザー	2019年2月～2021年2月
小 出 秀 雄	福岡環境学際フォーラム運営代表	2011年4月1日～
//	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会委員	2011年8月3日～2021年8月31日
//	一般財団法人九州環境管理協会技術諮問委員	2012年4月1日～2022年3月31日
//	春日市環境審議会委員 (2014年5月より会長)	2012年5月1日～2022年4月30日
//	福岡市環境審議会委員 (2018年9月より会長代理)	2012年9月1日～2020年9月15日
//	廃棄物資源循環学会九州支部評議員	2013年5月14日～2022年3月31日
//	福岡県食品ロス削減推進協議会委員	2016年6月27日～2023年3月31日
//	福岡市リサイクルプラザ指定管理者選定・評価委員会委員	2016年7月21日～2022年3月31日
//	私立大学環境保全協議会理事	2017年3月13日～
//	コミュニティ政策学会理事	2018年12月8日～
//	志免町総合計画審議会委員 (副会長)	2019年7月1日～2021年6月30日
//	私立大学環境保全協議会第33回夏期研修研究会 (立命館大学大阪いばらきキャンパス)、グループ討議 I <教育と連携> コーディネーター	2019年8月8日～2019年8月9日
//	「第5次福岡市一般廃棄物処理基本計画」策定作業部会委員 (部会長)	2020年2月28日～
近 藤 春 生	財務省財務総合政策研究所 特別研究官	2008年4月～
熊 谷 成 将	Work for Frontiers in Public Health - Health Economics, Review Editor	2016年7月～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
熊 谷 成 将	Work for iHEA, a member of the iHEA Scientific Committee Review Panel for the 2019 World Congress	2018年12月～2019年7月
//	Work for Frontiers in Public Health - Health Economics, Guest Editor	2019年3月～
//	Work for Health Economics Review, Reviewer, 4 papers	2019年6月～2020年2月
//	Work for European Journal of Health Economics, Reviewer	2019年6月～2020年2月
//	Work for Frontiers in Public Health - Health Economics, Reviewer, 2 papers	2019年8月～2020年2月
//	Work for Cost Effectiveness and Resource Allocation, a member of the Editorial Board	2020年1月～
仲 澤 幸 壽	一般社団法人九州大学出版会評議員	2017年12月23日～2019年12月22日
//	大学基準協会大学評価分科会委員	2018年4月～
尾 上 修 悟	EU学会 理事	2017年4月1日～2020年3月31日
相 模 裕 一	日本経済政策学会理事	2011年4月1日～
//	学校法人西南幼稚園理事	2012年4月1日～
立 石 剛	日本国際経済学会 第79回全国大会 プログラム委員長2019	2019年10月12日～2020年10月18日
上 垣 彰	比較経済体制学会 代表幹事	2017年6月24日～2019年6月23日
山 村 英 司	日本学術振興会 特別研究員等審査会委員	2018年7月1日～2019年6月30日
//	行動経済学会「第4回アサヒビール最優秀論文賞選考委員」	2019年4月25日～2019年10月1日
//	行動経済学会 第4回アサヒビール最優秀論文賞選考委員	2019年5月1日～2019年12月15日
//	Referee service for Papers in Regional Science	2019年6月3日～
//	Referee service for Journal of Sports Economics	2019年6月6日～
//	Referee service for Economics of Disasters and Climate Change	2019年8月25日～
//	Referee service for Journal of Asian Economics	2019年8月30日～
//	行動経済学会 行動経済学会理事	2019年10月1日～
//	行動経済学会 『行動経済学』編集委員会委員(書評担当)	2019年10月1日～
//	行動経済学会 第13回 奨励賞選考委員	2019年10月1日～2019年12月15日
//	Referee service for European Journal of Political Economy	2019年10月5日～
//	Referee service for Ecological Economics	2019年11月9日～
//	Referee service for Death Studies	2019年11月11日～
//	Referee service for Journal of Economic Studies	2019年12月24日～2019年12月26日
//	Referee service for Journal of Japanese and International Economies	2020年1月8日～
//	Referee service for Labour Economics	2020年2月11日～

法 学 部

法 律 学 科
国 際 関 係 法 学 科

法 科 大 学 院

「法学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
小林 博 志	2019.8	裁決主義	第 52 巻 第 1 号	1~45	
齊 藤 芳 浩	2019.8	大学の自治の理論的考察 (1)	第 52 巻 第 1 号	47~98	
山 本 健	2019.8	イギリスと新国際経済秩序、1974~75年	第 52 巻 第 1 号	99~126	
福 永 俊 輔	2019.8	フランス性犯罪規定の改正	第 52 巻 第 1 号	127~156	
原 謙 一	2019.8	権利質権の制度的変遷とその影響	第 52 巻 第 1 号	157~226	
奈 須 祐 治	2019.8	【資料】 オーストラリアのヘイト・スピーチ関連法令	第 52 巻 第 1 号	227~260	資料
小 山 雅 亀	2019.8	弁護士とのアクセスに関する欧州人権裁判所の新たな判例	第 52 巻 第 1 号	261~313	研究ノート
宮 崎 幹 朗	2019.8	花押と自筆証書遺言における押印の意義	第 52 巻 第 1 号	315~335	判例研究
田 中 英 司	2019.8	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量 (一) —ドイツ裁判例研究からの模索—	第 52 巻 第 1 号	337~364	
齊 藤 芳 浩	2019.11	大学の自治の理論的考察 (2・完)	第 52 巻 第 2 号	1~88	
佐古田 彰	2019.11	国連海洋法条約290条5項における「一応の管轄権」の基準	第 52 巻 第 2 号	89~136	
田 中 英 司	2019.11	短期間の繰り返される「自己必要」を理由とする住居使用賃貸借関係の解約告知 —最近のドイツ連邦通常裁判所の決定について—	第 52 巻 第 2 号	137~158	研究ノート

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書 名 (論題)	単・共	種別	年 月	発 行 所	著 者 名	該当頁数
藤林 大地	商法演習 I 会社法	共 著		2020.3	成 文 堂		
濱崎 録	はじめての民事手続法	共 著	著 書	2020.3	有 斐 閣	川嶋 四郎 笠井 正俊 上田 竹志 濱崎 録 堀 清史 浅野 雄太	115~145
原 謙一	堀田泰司=柳勝司編『物権・担保物権法』[第6章 質権を執筆]	共 著	教科書 (テキスト)	2019.7	嵯 峨 野 書 院		241~270

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
石森 久広	高橋明男=佐藤英世編『地方自治法の基本』(「VII 地方公共団体の税財政 1 地方財政とそのコントロール」を担当)(2020年3月予定)	分担執筆	教科書(テキスト)	2020.3	法律文化社		
小寺 智史	阿部克則・関根豪政編著『国際貿易紛争処理の法的課題』(第5章WTO 紛争処理制度と「妥当な期間」—履行過程における時間の制度的統制)	共著	論文	2019.12	信山社		167~190
//	『WTO・FTA 法入門—グローバル経済のルールを学ぶ(第2版)』	共著	教科書	2020.3	法律文化社	小林 友彦 飯野 文 福永 有夏	50~61 100~111 177~190
宮崎 幹朗	家族法(第4版) スタンダード民法シリーズV	共著	著書	2019.12	嵯峨野書院	柳 勝司 宮崎 幹朗 櫻井 弘晃 矢鋪 涉 森田 悦史	17~66 170~185
村山 淳子	医事法講座第9巻 医療情報と医事法(第7章「ドイツにおける医療情報の保護と利用—人格権の先進国からの示唆—」執筆)			2019.6	信山社	甲斐 克則 編	141~165
奈須 祐治	法学セミナー編集部編『ヘイトスピーチに立ち向かう—差別のない社会へ』(第2部「ヘイトスピーチ規制消極説の再検討」執筆)	単著	論文	2019.9	日本評論社		43~54
勢一 智子	環境規制の現代的展開	分担執筆	単行本	2019.6	法律文化社	大久保規子 高村ゆかり 赤淵 芳宏 久保田 泉 編 (大塚直先生還 暦記念論文集)	276~290
//	環境用語集	分担執筆	事典	2019.11	第一法規	北村 喜宣 下村 英嗣 編集	
多田 望	国際関係私法入門 第4版	分担執筆	教科書(テキスト)	2019.5	有斐閣	松岡 博 編	32~53 255~292
田中 英司	住居の賃貸借と経済的利用の妨げ—ドイツ裁判例研究からの模索—	単著	著書	2019.11	日本評論社	田中 英司	
田中 慎一	スタンダード商法II 会社法	分担執筆	著書	2019.4	法律文化社	徳本 穰 (編)	120~150
山本 健	第9章「試練の中の欧州連合—2010年代とブレグジット」『欧州統合史 二つの世界大戦からブレグジットまで』所収	共著	論文	2019.4	ミネルヴァ書房	山本 健	303~340

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
山本 健	第4章「草創期の欧州経済共同体—1960年代の危機と欧州統合」『欧州統合史—二つの世界大戦からブレグジットまで』所収	共 著	論 文	2019.4	ミネルヴァ書房	山本 健	133~166
//	益田実・山本健(編)『欧州統合史—二つの世界大戦からブレグジットまで』	共 著	教科書 (テキスト)	2019.4	ミネルヴァ書房		

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
有田 謙司	上司のパワー・ハラスメントを契機とする精神疾患滑翔・自殺と業務起因性一因・神戸西労基署長事件	単 著	判例解説	2019.4	平成30年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊)第1531号		213~214
//	秋田労働法学におけるイギリス労働法研究	単 著	論 文	2019.10	労働法律旬報第1945号		26~29
//	就活ビジネスと法	単 著	エッセイ	2019.10	法学教室第469号		2~3
//	目的概念としての「社会的包摂」	単 著	巻頭言	2019.12	労働法律旬報第1950号		4~5
藤林 大地	1933年証券法11条の民事責任の法定責任期間に対する衡平法上の進行停止の原則の適用の可否 [California Public Employees' Retirement System v. ANZ Securities, Inc., 582 U.S. __, 137 S.Ct. 2042 (2017)]	単 著	判例解説	2019.6	アメリカ法 2018-2		326~330
//	委託者の指示に基づかない信用取引と委託者の救済方法(最二小判平成4・2・28)	単 著	判例研究	2019.6	別冊ジュリスト〔商法判例百選〕第243号		138~139
//	コーポレート・ガバナンスに関する情報の不実開示に対する責任法制	単 著	論 文	2019.10	青山アカウンティング・レビュー 第9号		28~32
濱崎 録	判例紹介「公示送達による訴状等の送達が無効であるとして、民事訴訟法338条1項3号所定の再審事由の存在が認められた事例(札幌地裁令和元年5月14日決定)」	単 著	判例紹介	2020.1	法学教室第472号		137
一ノ澤直人	会社法をめぐる論点 [第7回] 社外取締役	単 著	論 文	2019.7	月刊税理 第62巻第8号	一ノ澤直人	216~223
//	合同会社の事業継続に著しい支障がないとして社員の除名事由がないとされた事例(東京地判令和元年7月3日金判1577号29頁)	単 著	判例解説	2020.2	新・判例解説Watch(TKCローライブラリー) 商法 第128号	一ノ澤直人	1~4

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
石森 久広	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(保育継続利用決定の仮の義務付け)【解説】	単 著	解 説	2019.4	受験新報(法学書院) (2019年5月号) 第819号		72~75
〃	「戦後ドイツ初期におけるカール・ヘルマン・ウーレの行政手続・行政訴訟法論」(西荳章=中川義朗=海老澤俊郎3先生への献呈稿)【論説】	単 著	論 文	2019.5	碓井光明=稲葉馨=石崎誠也編『行政手続・行政救済法の展開』(西荳章=中川義朗=海老澤俊郎3先生喜寿記念論文集)(信山社)		219~236
〃	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(介護給付費支給決定の処分性と病院における看護)【解説】	単 著	解 説	2019.5	受験新報(法学書院) (2019年6月号) 第820号		84~87
〃	「預託法に基づく黒毛和種牛委託オーナー制度の破たんに関する行政文書<東京地裁平成30年10月25日判決>」	単 著	判例解説	2019.6	季報情報公開個人情報保護(行政管理研究センター)第73号		38~41
〃	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(行政財産目的外使用許可の取消しと庁舎明渡しの代執行)【解説】	単 著	解 説	2019.6	受験新報(法学書院) (2019年7月号) 第821号		68~71
〃	「解説 情報公開・個人情報保護に係る裁判例(第22回)委託オーナー制度の破たんに関する行政文書の不開示情報該当性,部分開示,理由付記(東京地判平成30年10月25日裁判所ウェブサイト)」【判例解説】	単 著	判例解説	2019.7	『情報公開の実務』 『個人情報保護の実務』別冊I P (第一法規)第46号		1~10
〃	「令和元年司法試験論文式問題と解説 公法系科目[第2問](行政法)」【解説】	単 著	解 説	2019.7	受験新報(法学書院) (2019年8月号) 第822号		35~39
〃	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(土地区画整理事業組合の設立認可と仮換地指定)【解説】	単 著	解 説	2019.7	受験新報(法学書院) (2019年8月号) 第822号		102~106
〃	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(理由付記の瑕疵と再度の不開示決定)【解説】	単 著	解 説	2019.8	受験新報(法学書院) (2019年9月号) 第823号		65~68
〃	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(学校施設の使用許可と判断過程統制)【解説】	単 著	解 説	2019.9	受験新報(法学書院) (2019年10月号) 第824号		109~112
〃	「演習教室(出題問題と解説)行政法」(損失補償における「特別の犠牲」と「正当な補償」)【解説】	単 著	解 説	2019.10	受験新報(法学書院) (2019年11月号) 第825号		72~75

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
石森 久広	「演習教室〈出題問題と解説〉 行政法」(モデル類似旅館新 築不同意の処分性と同意の義 務付け〔平成23年司法試験予 備試験問題〕)【解説】	単 著	解 説	2019.11	受験新報(法学書院) (2019年12月号) 第826号		66~70
//	「学校法人が作成した財務会 計書類の法人情報該当性(山 形地方裁判所平成31年4月23 日判決)」【判例解説】	単 著	判例解説	2019.12	季報情報公開個人情 報保護(行政管理研 究センター)第75号		43~46
//	「演習教室〈出題問題と解説〉 行政法」(河川の占用許可・工 作物新築許可の取消しと原告 適格・訴えの客観的利益)【解 説】	単 著	解 説	2019.12	受験新報(法学書院) (2020年1月号) 第827号		36~41
//	「演習教室〈出題問題と解説〉 行政法」(開発行為規制条例と 地域住民の同意)【解説】	単 著	解 説	2020.1	受験新報(法学書院) (2020年2月号) 第828号		42~46
//	「演習教室〈出題問題と解説〉 行政法」(道路位置指定処分 の無効と瑕疵の治癒)【解説】	単 著	解 説	2020.2	受験新報(法学書院) (2020年3月号) 第829号		73~77
//	「演習教室〈出題問題と解説〉 行政法」(場外券発売所設置許 可の取消しと許可取消しの差 止め)【解説】(2020年3月1 日予定)	単 著	解 説	2020.3	受験新報(法学書院) (2020年4月号) 第830号		
小林 博志	許認可又は免許の更新	単 著	論 文	2020.3	早 稲 田 法 学 第95巻第3号	小林博志	413~440
小寺 智史	アメリカ第一主義とWTO— トランプ政権の一方的措置と WTO加盟国の反応	単 著	論 文	2019.8	論 究 ジ ュ リ ス ト 第30号		15~21
//	貿易自由化と文化をめぐる多 角主義と地域主義の動態	単 著	論 文	2019.11	フ ィ ナ ン シ ャ ル ・ レ ビ ュ ー 第140号		48~60
//	2019年学界回顧 国際法	共 著	書 評	2019.12	法 律 時 報 第91巻第13号	根岸 陽太 福島 涼史	199~207
倉見 智亮	国外財産調書に係る加算税加 重措置の適用範囲	単 著	判例評釈	2019.6	税理第62巻第7号		160~165
//	租税確定手続における情報提 供	単 著	論 説	2019.8	租 税 法 研 究 第47号		1~16
//	課税処分の打直しと訴えの利 益・除斥期間	単 著	判例評釈	2019.11	税 研 第 208 (最新租 税基本判例70)号		286~288
//	働き方の多様化と必要経費	単 著	論 説	2020.3	税 研 第 210号		62~67
宮崎 幹朗	「相続と登記」と相続法改正	単 著	研究時評	2020.1	会 報 ふ く お か 第125号	宮崎幹朗	4~6

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
毛利 康俊	法教義学の社会的役割 — 『法システムと法解釈学』(ルーマン、1974年)と『社会の法』(ルーマン、1993年)の間で	単 著	論 文	2019.8	酒匂一郎、新谷真人、福永清貴編著『市民法学の新たな地平を求めて — 法哲学・市民法学・法解釈学に関する諸問題 — : 篠原敏雄先生追悼論文集』	毛利 康俊	
村山 淳子	「医療契約」の法的特性と説明義務の意義——自己決定の支援と抑制の構造(特集/医療と消費者~コミュニケーションの重要性~)	単 著	論 文	2019.12	国民生活研究第59巻第2号		34~55
中野万葉子	松島裕一著「法思想史学における有権解釈学の一断面—後任者は前任者の法令を解釈できるか—」(『撰南法学』53)	単 著	書 評	2019.4	『法制史研究』第68号	中野万葉子	348~350
奈須 祐治	オーストラリアにおけるヘイト・スピーチの法規制—連邦及び州の規制体系の総合的考察	単 著	報 告	2019.6	村田学術振興財団成果報告書(2019年6月)		419~421
//	「試行錯誤が足りない日本」ヘイトスピーチ罰則化の理想と現実(https://ironna.jp/article/13321)	単 著	評 論	2019.9	i R O N N A		
根岸 陽太	判例解説: 民間会社との雇用契約と外交免除(東京地裁平成30年2月28日判決)	単 著	判例解説	2019.4	平成30年度重要判例解説	根岸 陽太	
//	判例評釈: 23. 公正な裁判とノンフルマン原則—Othman (Abu Qatada) v the United Kingdom 2012)	単 著	判例評釈	2019.4	小畑郁・江島晶子・北村泰三・立石真公子・戸波江二編『ヨーロッパ人権裁判所の判例II』(信山社、2019年)		
//	The Supremacy of International Law vs. Japanese Fundamental Principles: Internationalised Constitutional (R) Evolutions	共 著	論 文	2019.6	Fulvio M. Palombino (ed.), Duelling for Supremacy: International Law vs. National Fundamental Principles (Cambridge University Press, 2019)	Hajime Yamamoto Yota Negishi	
//	インターネット時代の域外証拠収集に関する国際法—公法/私法が交錯する最前線	単 著	論 文	2019.11	国際法外交雑誌第118巻第3号	根岸 陽太	
//	2019年学界回顧 国際法	共 著	資 料	2019.12	法 律 時 報	小寺 智史 根岸 陽太 福島 涼史	

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
根岸 陽太	Fraternité (Dé-) Naissante: Populist Potentialities of Human Rights	単 著	論 文	2020.2	Jure Vidmar (ed.), Populism, Nationalism and Human Rights (Brill, forthcoming)	Yota Negishi	
野田 順康	都市化と国土・地域政策の課題	単 著	論 文	2019.9	UED レポ ー ト 第16号		
齊藤 芳浩	解散権行使の限界—衆参同日選挙事件(名古屋高判昭和62年3月25日)	単 著	判例評釈	2019.11	『憲法判例百選Ⅱ(第7版)』	齊藤 芳浩	376~377
勢一 智子	内閣官房報償費の支出関連情報の不開示情報該当性	単 著	判例評釈	2019.4	平成30年度重要判例解説(ジュリスト臨時増刊)第1531号	勢一 智子	48~49
//	水俣病救済としての地方創生—みなまた地域創生への取り組み	単 著	論 文	2019.4	平成30年度環境保健行政に係る法学研究報告書	勢一 智子	54~68
//	空間感覚から考える地方自治	単 著	研究時評	2019.5	自治日報第4001号	勢一 智子	1
//	地方創生と環境—人口減少社会における地域マネジメントの視点	単 著	論 文	2019.8	環 境 管 理 第48号	勢一 智子	31~40
//	地域空間における公益協調の法理と手法—再生可能エネルギー導入促進ゾーニングを素材として	単 著	論 文	2019.8	行政法研究 第31号	勢一 智子	2~47
//	ドイツ・エネルギー法におけるFIT制度の展開—エネルギーシフト政策による環境構造改革	単 著	論 文	2019.9	日本エネルギー法研究所研究報告書「環境法政策と環境紛争に係る問題点の検討」第142号	勢一 智子	69~88
//	持続可能な公文書管理体制に向けて—人口減少社会における自治体公文書館	単 著	研究時評	2020.2	月刊ガバナンス 第226号	勢一 智子	29~31
//	関係人口のポテンシャル	単 著	研究時評	2020.2	自治日報第4039号	勢一 智子	1
多田 望	販売店・代理店と国際私法の諸問題	単 著	発表報告	2019.9	国際商取引学会年報 第21号		156~160
//	岩本報告「米国における外国名誉毀損判決承認執行法とそのわが国への影響」コメント	単 著	報 告	2019.9	国際商取引学会年報 第21号		14~16
田中 英司	借家権の存続保護における利益の比較衡量の構造に関する—考察—ドイツにおける最近の見解を契機として—	単 著	論 文	2019.12	『土地住宅の法理論と展開 藤井俊二先生古稀祝賀論文集』(成文堂)	田中 英司	69~91
鵜飼 健史	生きている主権論—台湾政治学と主権の現実性	単 著	論 文	2019.6	年報政治学2019-1	鵜飼 健史	204~224

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
鵜飼 健史	時間の中の民主主義	単 著	論 文	2020.2	思 想 第1150号	鵜飼 健史	73~92
C.G.ウインクラー	Innenpolitik 2018/2019	共 著		2019.	Chiavacci, David; Wieczorek, Iris (eds.) Japan 2019: Politik, Wirtschaft und Gesellschaft	Christian G. Winkler	23~40
横田 守弘	起立・斉唱職務命令違反を理由とする再雇用等不合格の適法性	単 著	解 説	2019.4	ジュリスト臨時増刊 (1531号)・平成30年 度重要判例解説		16~17
//	校則によるバイク制限	単 著	解 説	2019.11	別冊ジュリスト・ 憲法判例百選 I [第 7 版]		48~49

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 6月	Towards Phenomenology of Global Constitutionalism	Global Constitutionalism from European and East Asian Perspectives: Book Launch		Yota Negishi
8月30日	The Proposer or the Proposal? Estimating Attitudes Towards Constitutional Amendment in Japan	2019年 APSA 大会	ワシントン	Kenneth Mori McElwain Christian G. Winkler Shusei Eshima
9月6日	ユーイング教授の報告「EPAと労働基準」へのコメント	英日関係を強化するための法的枠組み：貿易、政策、及び憲法的側面：エディンバラ・ワークショップ	University of Edinburgh (UK)	有田 謙司
9月17日	Japan	Meeting of Country Correspondents: Study on the Impact of the United Nations Human Rights Treaties on the Domestic Level		Ayako Hatano Yota Negishi Hiromichi Matsuda
10月4日	Effective Advocacy in Inter-State Litigation : From the Perspective of "In-house" Counsel within the Government	London Conference on International Law	London, UK	高柴優貴子
11月2日	日本国憲法の言説分析—時間と民主主義	東アジア日本研究者協議会第4回学術大会	国立台湾大学	鵜飼 健史

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 5月18日	日韓トンネルの必要性・可能性について	東 ア ジ ア 学 会 第 9 回 大 会	九州国際大学 平野キャンパス	野田 順康
6月15日	Byung-Suk CHUNG, "International Insolvency-related Issues" and Gyooho LEE, "Choice of Law Rules on Consumer Contract's in Terms of Protection and/or Use of Personal Information" 座長	国 際 私 法 学 会 第 132 回 全 国 大 会	ウインクあいち	多田 望
10月6日	(個別報告)「会社法上の開示規制によるコーポレートガバナンスの実効性の確保」	日 本 私 法 学 会 第 83 回 大 会	立教大学池袋 キャンパス	一ノ澤直人
10月6日	日本の政党の選挙公約に対する選挙制度改革の影響	日 本 政 治 学 会 2019 年 度 大 会	成 蹊 大 学	加藤あかね 谷口 尚子
11月2日	ヘイトスピーチの法規制をめぐる現状と課題	情報ネットワーク法学会 第19回研究大会	関西大学100周年 記念会館	奈須 祐治
11月10日	後友香会員報告「国際訴訟競合の規制のあり方」コメンテーター	国 際 商 取 引 学 会 第 22 回 全 国 大 会		多田 望
12月7日	ドイツの医療情報法	第31回日本生命倫理 学会年次大会	東 北 大 学	村山 淳子

地方学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 12月21日	国際法における「都市」(序論)	九 州 国 際 法 学 会	西南学院大学	高柴優貴子

学外研究会

年月日	題 目	研 究 会 名	場 所	発表者
2019年 4月3日	再エネゾーニングの課題とポテンシャルー環境省モデル事業の取組みから	日本エネルギー法研究所・環境に関する法的問題検討班・第15回研究会	日本エネルギー 法 研 究 所	勢一 智子
5月10日	発行会社によるリスク情報の開示と民事責任	公益社団法人 商事法務研究会・商法研究会	西南学院大学	藤林 大地
6月7日	権利質権の制度的変遷	神奈川県弁護士会 司法制度委員会	神 奈 川 県 弁 護 士 会	原 謙一
6月29日	花押と自筆証書遺言における押印の意義	第 26 回 え ひ め ファミリーコート研究会	松 山 市	宮崎 幹朗
7月19日	ブロックチェーンの知的財産法領域における活用	一般社団法人九州経済 連合会 知的財産権 研 究 会 (第 351 回)		原 謙一
7月27日	会社法上の開示規制によるコーポレートガバナンスの実効性の確保	中央大学民事法研究会	中央大学 市ヶ 谷キャンパス 2311 号 室	一ノ澤直人

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
9月8日	カナダ人権法の現在—日本における差別禁止法への示唆	差別禁止法研究会	西南学院大学 学術研究所	奈須 祐治
9月12日	ヘイトスピーチ規制の可能性と限界—憲法学の視座から	札幌弁護士会内学習会	札幌弁護士会	//
9月14日	研究報告(私法学会個別報告準備報告)「会社法上の開示規制によるコーポレートガバナンスの実効性の確保」	第357回東京 商 事 法 研 究 会	早稲田大学 11号館4階 第4会議室	一ノ澤直人
9月19日	行政文書保存の未来型—ユビキタス社会に向けて	「自治体法務の高度化 に向けた人材育成に 関する研究」キック オフセミナー	熊 本 大 学	勢一 智子
9月21日	(研究報告)「会社法上の開示規制によるコーポレートガバナンスの実効性の確保」	九州大学産業法 研究会第693回例会	西南学院大学 学術研究所	一ノ澤直人
9月28日	外国判決承認執行に関する公序要件の審査とその制約要素について —1898年ドイツ外国判決承認規定起草段階の議論を手掛かりに—	関西国際私法研究会	関 西 大 学	釜谷 真史
9月30日	ヘイトスピーチの法規制—各国の到達点	東京弁護士会2019年度 第2回外国法講座	弁 護 士 会 館	奈須 祐治
10月11日	判例研究「主位的予備的併合訴訟において、予備的請求を認諾する旨の陳述がされたとしても、その陳述の効力を認めなかった事例」	福 岡 民 事 訴 訟 判 例 研 究 会	福岡地方裁判所	濱崎 録
11月22日	仮想通貨(暗号資産)及びブロックチェーンの活用可能性について	横浜法学会2019年度 第2回研究会	横浜国立大学	原 謙一
12月14日	(自由報告)「社外取締役と令和元年会社法改正」	企業法理研究会	専 修 大 学 神 田 校 舎	一ノ澤直人
12月21日	技術と法の対話	民法判例研究会	中 央 大 学	原 謙一
12月21日	「学校法人が作成した財務会計書類の法人情報該当性—山形地方裁判所平成31年4月23日判決の検討」	第283回広島 公 法 研 究 会	広 島 大 学	石森 久広
2020年 1月16日	ドイツにおける気候変動関連法制の動向	環 境 法 制 基 本 問 題 研 究 会	環 境 省	勢一 智子
1月25日	日仏における暗号資産の現状	国際取引法研究会	明 治 大 学	原 謙一
2月9日	国際法『学の危機と超越論的現象学』—事実学から人間的生へ向けられた学問へ	国際法基礎理論研究会		根岸 陽太
3月17日	発行会社によるリスク情報の開示と民事責任	法 の 経 済 分 析 ワ ー ク シ ョ ッ プ	西南学院大学	藤林 大地

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
福永 俊輔	私たちの暮らしを守る市民塾	発 陽 ビ ル	2019.5.18	「労働者と人権」

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
福永 俊輔	2019年度前期公開講座 「ニュースから見る法律問題」	西南学院大学	2019.6.10	「刑法の視点からニュースを斬る」
勢一 智子	福岡県市議会議長会研修会	福岡市民会館	2019.7.30	人口減少社会における地方自治—第32次地方制度調査会の議論から
//	令和元年自治振興セミナー	鹿児島県庁	2019.8.2	人口減少時代の広域連携—圏域における協力体制の構築
//	大分経済同友会人口減少社会対策委員会	大分市トキハ会館	2019.9.20	人口減少と地域社会2040—第32次地方制度調査会の議論から
//	長崎県・人口減少社会に 適応した行政サービスの 提供のあり方研究会	長崎県庁・大波止ビル	2019.10.31	人口減少と地域社会2040—第32次地方制度調査会の議論から
//	秋田県市町村間連携促進 に向けた機運醸成セミナー	横手市よこて シャイニーパレス	2019.12.12	新時代の市町村間連携への展望—戦略的パートナーシップの構築に向けて
//	地方分権改革・提案募集 方式に関するブロック説明会（四国）	とくぎんトモニ プラザ（徳島県 青少年センター）	2020.2.21	地方分権改革の目指すものとその成果
C.G.ウインクラー	現代日本学プログラム・ レクチャーシリーズ	北海道大学	2019.10.16	Déjà vu all over again? Conservatism in the Age of Identity Politics

社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
有田 謙司	山口県労働委員会公益委員	2009年1月～
//	労働関係紛争担当参与	2011年4月1日～
//	福岡地方最低賃金審議会委員	2011年4月～
//	福岡県労働政策審議会会長	2011年9月～
//	福岡県労働政策審議会委員	2011年9月～
//	山口地方労働審議会会長	2011年10月1日～
//	山口地方労働審議会委員	2011年10月1日～
//	山口保護司選考委員会委員	2012年3月1日～
//	日本労働法学会 理事	2012年10月14日～2020年10月
//	福岡地方最低賃金審議会会長	2017年9月～
//	司法試験考査委員（採点）	2019年6月12日～2019年11月30日
藤林 大地	日本証券業協会 JSDA キャピタルマーケットフォーラム（第3期） 研究委員	2018年9月18日～2020年6月30日
福永 俊輔	法務省矯正研修所福岡支所刑務官初等科・法務教官基礎科研修講師（刑法、刑事訴訟法を担当）	2010年～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
福永俊輔	法務省矯正研修所福岡支所特別司法警察活動担当職員研修講師（刑法、刑事訴訟法を担当）	2010年～
//	法務省矯正研修所福岡支所刑務官中等科研修講師（刑法、刑事訴訟法を担当）	2015年～
濱崎 録	福岡労働局審議会委員	2018年9月1日～2019年9月30日
//	福岡地方最低賃金審議会委員	2019年4月1日～2021年3月31日
//	福岡労働審議会委員	2019年10月1日～2021年9月30日
原 謙一	福岡県土地家屋調査士会 学術顧問	2017年5月～2019年5月
//	西南学院大学公開講座「ニュースから見る法律問題」第2回講師（テーマ：「近時の報道から仮想通貨・ブロックチェーンについて考える」）	2019年5月20日
平井佐和子	社会福祉法人「ふれあい福祉協会」評議員	2015年5月1日～
//	中村学園大学 人を対象とする研究に関する倫理審査委員会委員	2019年4月1日～2020年3月31日
//	福岡県 性暴力対策検討会議委員	2019年7月1日～
石森久広	福岡県篠栗町情報公開・個人情報保護審査会委員	2002年4月～
//	山口県（ひとづくり財団）「政策法務セミナー」講師	2002年9月～
//	福岡県久山町情報公開・個人情報保護審査会委員	2002年10月～
//	熊本県（県政情報文書課）「政策法務」講師	2003年8月～
//	行政管理研究センター情報公開及び個人情報保護に係る答申・判決の分析担当	2004年4月～
//	総務省九州管区行政評価局苦情救済推進会議委員（2011.02- 座長）	2005年6月～
//	福岡県大牟田市（人材育成課）「政策法務基本」講師	2006年11月～
//	福岡市個人情報保護審議会委員（審査請求部会他部会委員，2013.10- 同部会他部会長代理）	2009年9月～
//	福岡県久留米市（人材育成課）「政策法務」講師	2010年7月～
//	福岡県市町村職員研修所「政策法務（入門編）」講師	2012年7月～
//	福岡市情報公開審査会委員	2012年10月～
//	日本公法学会 理事	2013年10月12日～
//	日本公法学会理事（2020 総会運営委員）	2013年10月～
//	福岡県久山町政策法務アドバイザー（条例案の策定，法令の解釈・運用に関する助言等）	2015年12月～
//	日本財政法学会 理事	2016年3月19日～
//	福岡県久山町行政不服審査会委員	2016年4月～
//	市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）「情報公開と個人情報保護」講師	2016年6月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
石森久広	福岡市男女共同参画審議会委員	2016年10月～
//	福岡市公正入札監視委員会委員（委員長職務代理者）	2017年8月～
//	日本経営協会（NOMA）「情報公開・個人情報保護制度の運用・事例検討」講師	2018年9月～
//	福岡市行政不服審査会委員（会長代理，第2部会部会長）	2019年8月～
//	長崎県市町職員研修「情報公開・個人情報保護」講師	2020年1月～
小林博志	福岡県弁護士会懲戒委員会予備委員	2019年4月1日～2021年3月31日
小寺智史	九州国際法学会 幹事	2011年7月～
//	アジア国際法学会日本協会広報委員	2014年8月～
//	日本国際法学会研究大会運営委員	2016年9月～
//	世界法学会企画委員（幹事）	2017年5月～
//	経済産業省 WTO パネル・上級委員会報告書研究会委員	2017年9月～
小山雅亀	福岡県弁護士会綱紀委員会委員	2018年4月1日～2020年3月31日
倉見智亮	日本税法学会 役員（研究委員）	2015年6月14日～
//	租税法学会 会員	2015年10月～
前田敦	日本学生自転車競技連盟評議員	1993年4月1日～
//	福岡市社会福祉協議会・契約締結審査会委員長	2017年5月1日～2019年4月30日
//	福岡市社会福祉協議会・契約締結審査会委員長	2019年5月1日～2021年4月30日
宮崎幹朗	日本家族〈社会と法〉学会 理事	2011年12月1日～2019年12月31日
//	愛媛県行政改革・地方分権推進委員会 委員長	2015年4月1日～2021年3月31日
//	九州法学会 理事	2017年4月1日～2021年3月31日
//	福岡市固定資産評価審査委員会 委員	2019年4月1日～2022年3月31日
//	福岡県土地家屋調査士会 学術顧問	2019年5月24日～2021年5月23日
村山淳子	九州大学医系地区部局ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会委員	2009年5月1日～
//	LEX/DB 判例要旨執筆	2009年6月1日～
//	日本賠償科学会 評議員	2010年～
//	独立行政法人国立病院機構九州医療センター 倫理審査委員会委員	2018年5月10日～
//	独立行政法人国立病院機構九州医療センター 治験審査委員会委員	2018年5月10日～
//	独立行政法人国立病院機構九州医療センター 臨床研究審査委員会委員	2018年5月10日～
//	第19回医療関係訴訟運営改善協議会協議員	2020年2月18日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
中野 万葉子	民法（家族法）講座（公益財団法人岐阜県市町村振興協会市町村研修センター）講師	2016年 8月～
野田 順 康	福岡国際ビジネス協会（FIBA） 理事（Director）	2013年 4月 1日～
//	Fukuoka International Business Association, Director	2013年 4月～
//	中洲流町相談役	2013年 6月～
//	国内外評価委員会委員（九州大学、決断大学院プログラム）	2014年 1月～
//	九州経済調査会 研究委員	2015年 8月 1日～2021年 3月31日
//	諸外国の国土政策に関する研究会（国土交通省） 委員	2019年 1月23日～
//	アドバイザー「海外進出カンボジア調査」米盛建設グループ	2019年 3月31日～2019年 4月 3日
//	インタビュー「急速に都市化する世界の課題に立ち向かう」言論 NPO	2019年 4月15日
//	インタビュー「第1回国連ハビタット総会」読売新聞	2019年 5月17日
//	日本政府代表団団長「第1回国連ハビタット総会」（ナイロビ、ケニア）国連人間居住計画	2019年 5月25日～2019年 5月31日
//	講演「平和と繁栄に寄与する日韓トンネル」大分県民会議	2019年 6月23日
勢 一 智 子	福岡県行政改革審議会委員	2011年 9月 5日～
//	福岡市環境影響評価審査会委員	2012年 3月 1日～
//	地方公共団体金融機構経営審議委員会委員	2012年 8月 1日～
//	福岡県自治振興組合特定歴史公文書利用審査会会長代理	2012年10月19日～
//	福岡県特定歴史公文書利用審査会会長代理	2012年10月19日～
//	地方分権改革有識者会議構成員	2013年 4月 5日～
//	地方財政審議会特別委員（総務省自動車税制のあり方に関する検討会委員）	2013年 4月25日～
//	地方分権改革有識者会議専門部会（地域交通部会）構成員	2013年 6月 5日～
//	地方分権改革有識者会議専門部会（提案募集検討専門部会）構成員	2014年 8月 1日～
//	福岡市環境審議会委員	2014年 9月 1日～
//	宮崎広域連携推進協議会委員	2014年 9月29日～
//	日本自治学会 理事	2015年 4月 1日～
//	北九州市行財政改革推進懇話会構成員	2016年 4月 1日～
//	総務省新たな広域連携推進事業の委託に関する提案書評価・フォローアップ委員	2016年 4月14日～
//	国土交通省九州地方整備局事業評価監視委員会委員	2016年 4月15日～
//	環境省中央環境審議会臨時委員（総合政策部会，大気・騒音振動部会）	2017年 2月 8日～
//	一般社団法人九州環境管理協会・理事	2017年 5月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
勢一智子	地方公共団体金融機構情報公開審査会委員	2018年4月1日～
//	第32次地方制度調査会委員	2018年7月5日～
//	北九州市洋上風力発電の設置等に係る環境影響評価制度検討会委員	2018年7月～
//	原子力発電環境整備機構地層処分事業に係る社会的側面に関する調査研究支援事業運営委員会委員	2018年9月～
//	中央環境審議会臨時委員（大気・騒音振動部会・石綿飛散防止小委員会）	2018年10月5日～2020年3月31日
//	地方公共団体金融機構の将来像に関する懇談会委員	2019年2月20日～2020年3月31日
//	総務省人口減少社会等における持続可能な公営企業制度のあり方に関する研究会委員	2019年4月1日～
//	滋賀県税制審議会委員	2019年7月1日～2022年6月30日
//	第19回都道府県議会議員研究交流大会・第3分科会「行政監視機能の強化」コーディネーター	2019年11月12日
//	福岡市第5次一般廃棄物基本計画策定作業部会委員	2020年2月28日～
多田望	国際法学会 雑誌編集委員会委員	2012年～
高柴優貴子	国際公法の実務研修連続講座：「国際司法裁判所（ICJ）の実務」（日本弁護士会主催、法務省・外務省共催）	2017年2月28日～
//	国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー（日本弁護士会主催、法務省・外務省共催）	2019年9月14日～
田村元彦	KBCシネマ1・2 企画ディレクター	2009年10月1日～
田中英司	簡易裁判所判事推薦委員会委員	2019年12月7日～
C.G. ウィンクラー	日本カナダ学生フォーラム2020	2020年2月15日～2020年2月20日
山田恵子	日本法社会学会 理事（事務局）	2017年5月～
//	司法書士コミュニケーショントレーニング研究会（SSCAT）顧問	2018年10月～
山本健	EUIJ九州市民講座「未来を描くヨーロッパ」、福岡女子大学 第5回「EUの危機？～ヨーロッパ統合の発展を見直す～」	2013年7月6日～
//	エッセイ「イギリス国立公文書館と情報公開」 活経済政策研究所『生活経済政策』第270号（2019年7月号）に掲載。	2019年7月1日
//	講演「ヨーロッパにおける同盟－変わる同盟の役割」	2019年10月5日
横尾亘	法務局・地方法務局職員中等科研修（福岡法務局）講師	2014年6月～
//	法務局・地方法務局職員専修科研修（福岡法務局）講師	2016年9月～
//	福岡市感染症診査協議会委員	2019年4月1日～
横田守弘	西日本高速道路株式会社九州支社入札監視委員会委員	2015年4月1日～2020年3月31日
//	九州地方整備局入札監視委員会委員	2018年4月24日～2020年3月31日

人 間 科 学 部

児 童 教 育 学 科

社 会 福 祉 学 科

心 理 学 科

「人間科学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
古 田 雅 憲	2019.8	絵本『いぐいぐいぐいぐ』小考 —“子供参加型の群読”を構想するために—	第 15 巻 第 1 号	1~33	
川 上 具 美	2019.8	アフリカ系アメリカ人生徒の合衆国史観に関する研究—一人種間における歴史観の違いを検証する—	第 15 巻 第 1 号	35~58	
米 谷 光 弘	2019.8	幼小連携のためのプログラミング保育とプログラミング教育に関する総合的検討 No.1 —国際理解保育における情報化の進歩と ICT 導入の動向—	第 15 巻 第 1 号	59~74	
安 部 計 彦	2019.8	ヤングケアラーと子どもへの権利侵害 —ネグレクト調査の再分析から—	第 15 巻 第 1 号	75~117	
倉 田 康 路	2019.8	社会福祉と「誠意」(Ⅲ) —福祉経営の視点からのアプローチ—	第 15 巻 第 1 号	119~143	
小 林 隆 児	2019.8	なぜ感性教育は大学生の人格発達を促進するのか	第 15 巻 第 1 号	145~180	
//	2019.8	アクティヴ・ラーニングとしての「感性教育」は大学生にとってどのような学びの体験か?	第 15 巻 第 1 号	181~225	
深 谷 潤	2019.8	Jaspers' Weltphilosophie: Möglichkeit des liebenden Kämpfes als universale Kommunikation	第 15 巻 第 1 号	227~241	
松 村 敬 治	2019.8	正方形の紙を切り貼りして作る16種類のユニット図形といろいろなエッシャー風モザイク模様	第 15 巻 第 1 号	243~290	研究ノート
藤 永 豪	2019.8	幼稚園教育要領における領域「環境」について	第 15 巻 第 1 号	291~301	資料
深 谷 潤	2019.8	ノンクリスチャン保育者によるキリスト教保育の可能性	第 15 巻 第 1 号	303~324	資料
進 藤 啓 子 平 山 律 子	2019.8	児童養護施設におけるストレスマネジメント教育の実践の試み —ソーシャルスキルを通して—	第 15 巻 第 1 号	325~337	資料
小 林 隆 児	2019.8	関係の病としてみたおとなのひきこもりと発達障碍	第 15 巻 第 1 号	339~366	資料
//	2019.8	神は細部に宿る	第 15 号 第 1 号	367~372	資料
倉 元 綾 子	2019.8	性教育へのアプローチ (その1) —C. A. Darling, D. Cassidy, L. Powell 著『Family Life Education: Working with Families across the Lifespan』第 9 章の翻訳—	第 15 巻 第 1 号	373~416	翻訳
田 代 裕 一	2020.2	授業における学習内容の明示化 —カリキュラムの質的評価の試み—	第 15 巻 第 2 号	1~25	
門 田 理 世 沖 本 悠 生 諫 山 裕 美子 角 田 一 枝	2020.2	乳幼児期から児童期を踏まえた接続カリキュラムの活用実態について —佐世保市の取り組みより—	第 15 巻 第 2 号	27~46	

氏 名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
鹿島 なつめ 井上 久美子 山崎 実冬 木村 芙美子 茂 貫 尚 子	2020.2	乳幼児・児童生徒の発達支援に関する西南学院大学と志免町の連携の構築と展開	第 15 巻 第 2 号	47～69	
米 谷 光 弘	2020.2	幼小連携のためのプログラミング保育とプログラミング教育に関する総合的検討 No.2 ー国際理解保育における情報化の進歩と ICT 導入の動向ー	第 15 巻 第 2 号	71～117	
小 林 隆 児	2020.2	感性教育と精神医学教育 ー学生の学びから学ぶー	第 15 巻 第 2 号	119～164	
倉 田 康 路	2020.2	社会福祉と「誠意」(IV) ー社会福祉援助の視点から援助関係に着目してー	第 15 巻 第 2 号	165～196	
深 谷 潤	2020.2	Seeking Ethics in a Global Society: Overlapping Structure and a Structure of Japanese Culture	第 15 巻 第 2 号	197～214	
//	2020.2	自由・平等・友愛に関する一考察	第 15 巻 第 2 号	215～225	研究ノート
河 谷 はるみ	2020.2	遺族年金における「遺族」の範囲 ー婚姻障害をめぐる最近の判例を素材にしてー	第 15 巻 第 2 号	227～241	研究ノート
山 本 佳代子	2020.2	保育士の子どもと保護者支援コンピテンシーに関する一考察	第 15 巻 第 2 号	243～254	研究ノート
小 林 隆 児	2020.2	自閉症の子どもとの出会いから五十年 ー私の臨床、研究、教育の歩みー	第 15 巻 第 2 号	255～291	資料
//	2020.2	関係発達臨床と私 ー臨床研究から臨床教育へー	第 15 巻 第 2 号	293～315	資料
//	2020.2	アタッチメント研究の死角	第 15 巻 第 2 号	317～333	資料
萩 沢 友 一	2020.2	住民による見守り活動普及に向けた実践事例 ー富山県氷見市 A 地区社会福祉協議会の場合ー	第 15 巻 第 2 号	335～344	資料
黒 木 重 雄	2020.2	幼児教育を学ぶ学生のための造形表現の教材について 2	第 15 巻 第 2 号	345～358	資料
藤 永 豪	2020.2	幼稚園教育における領域「環境」と ESD および SDGs との関連について	第 15 巻 第 2 号	359～37	資料
倉 元 綾 子	2020.2	性教育へのアプローチ (その 2) ーC. A. Darling, D. Cassidy, L. Powell 著『Family Life Education: Working with Families across the Lifespan』第 9 章の翻訳ー	第 15 巻 第 2 号	373～393	翻訳

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
安部 計彦	21世紀の現代社会福祉用語辞典(第2版)			2019.6	学文社	九州社会福祉研究会(編)	47、49、104、166、205、212、212、264、326、326、351
//	市区町村子ども家庭相談の挑戦			2019.12	明石書店	川松 亮(編著)	141~155 217~228
安藤 花恵	公認心理師の基本を学ぶテキスト 学習・言語心理学 支援のために知る「行動の変化」と「言葉の習得」	分担執筆	教科書(テキスト)	2019.4	ミネルヴァ書房	郷式 徹 西垣 順子(編著)	91~104
中馬 充子	21世紀の現代社会福祉用語辞典	分担執筆	辞典	2019.6	学文社	九州社会福祉研究会	104~105 131、141 142~143 272、316 399~400 413、416、417 419~420
藤永 豪	佐賀県人名辞典(「千手正美」,「田淵徳太郎」,「辻演年」)	分担執筆	事典	2019.4	佐賀県立佐賀城本丸歴史館	佐賀県人名辞典編集委員会	
萩沢 友一	21世紀の現代社会福祉用語辞典第2版			2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	
井上久美子	臨床動作法の実践をまなぶ	分担執筆	単行本	2019.10	新曜社	針塚 進 監修 遠矢 浩一 編	25~39
門田 理世	幼児教育・保育の国際比較: OECD 国際幼児教育・保育従事者調査 2018報告書-質の高い幼児教育・保育に向けて	共著	解説と訳	2020.2	明石書店	国立教育政策研究所	
鹿島なつめ	キーワード 生徒指導・教育相談・キャリア教育 子どもの成長と発達のための支援(第4章 学校教育相談担当執筆)	共著	教科書(テキスト)	2019.4	北大路書房	小泉 令三 友清由希子(編著) 山田 洋平 熊谷 亮 生田 淳一 吉岡 和子 樋口 善之	27
川上 具美	教育課程エッセンス 一新学習指導要領を読み解くために	分担執筆	教科書(テキスト)	2019.10	花書院	元兼 正浩(監修) 九州大学大学院教育法制研究室(編集)	

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
河谷はるみ	わかる・みえる社会保障論 [第2版] -事例でつかむ社会保障入門-	共著	教科書	2019.4	みらい	今井伸編	261~265
//	21世紀の現代社会福祉用語辞典 [第2版]	共著	辞典	2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	
//	よくわかる公的扶助論	共著	教科書	2020.3	法律文化社	増田雅暢 脇野幸太郎編	133~148
小林 隆児	母子関係からみる子どもの精神医学—関係をみることで臨床はどうか変わるか—			2019.10	遠見書房	小林 隆児	
孔 英珠	21世紀の現代社会福祉用語辞典 [第2版]	分担執筆	辞典	2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	
倉光 晃子	特別支援教育と介護入門 特別な教育的支援を必要とする子どもたちの理解と支援のために	共著	教科書	2019.7	あいり出版	見上昌睦 猪狩恵美子編著	93~98
倉元 綾子	実践的問題中心カリキュラムに基づく家庭科授業：理論と実践	単訳	翻訳	2020.2	南方新社	ユ・テミョン イ・スヒ 倉元 綾子(訳)	全220
倉田 康路	『21世紀の現代社会福祉用語辞典』	共同編集代表	辞典	2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	全頁編集ほか
//	『社会福祉学習双書2020：老人福祉論—高齢者に対する支援と介護保険制度—』	共著	テキスト	2020.2	全国社会福祉協議会	社会福祉学習双書編集委員会編	165~173 220~255
中村奈良江	「知覚・認知心理学」(公認心理師の基礎と実践7巻)	共	テキスト	2020.3	遠見書房	箱田 裕司(著・編集)	121~141
平 直子	21世紀の現代社会福祉用語辞典 (第2版)			2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	1, 36
山田 美保	21世紀の現代社会福祉用語辞典 [第2版]		事典	2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	
山本佳代子	21世紀の現代社会福祉用語辞典 [第2版]	共著	事典	2019.6	学文社	九州社会福祉研究会編	
山根 明弘	고양이 생애의 비밀 (山根明弘著「ねこの秘密」の韓国語訳本)	単著	単行本	2019.4	Clema Publishing Co.	山根 明弘 訳：홍주영	
//	最新猫研究③ DNA 鑑定でわかった猫の恋愛事情(「猫びより」7月号/解説)	共同	雑誌	2019.7	辰巳出版	山根 明弘	106: 20~21
//	私はなぜ動物学者になったのでしょうか? (「日本の学童ほいく」8月号/エッセイ)	分担	雑誌	2019.8	全国学童保育連絡協議会	山根 明弘	528: 6~7
//	ノラネコの生きざまに惹かれて三十年 (「日本の学童ほいく」9月号/エッセイ)	分担	雑誌	2019.9	全国学童保育連絡協議会	山根 明弘	529: 6~7

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
山根 明弘	意外なイクメンぶりー ノラネコ ([「正解は一つじゃない 子育てする動物たち」の第19章を分担執筆])	分担執筆	書籍	2019.10	東京大学出版会	山根 明弘 監修 長谷川真理子 編集 齋藤 慈子 平石 界 久世 濃子	273~286 337
柳澤さおり	産業・組織心理学	分担執筆	教科書 (テキスト)	2020.3	放送大学 教育振興会		

論文

氏名	論題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
安部 計彦	保護者のうつ状態と子どもへのネグレクト	単著	解説	2020.1	日本精神神経科診療 所協会 ジャーナル 第46巻第1号	安部 計彦	28~39
//	虐待未然防止のための早期対応①	単著	解説	2020.1	判例地方自治 第453号	安部 計彦	96~99
//	虐待未然防止のための早期対応②	単著	解説	2020.2	判例地方自治 第454号	安部 計彦	94~97
安藤 花恵	議論における極の数の設計が コミュニケーション場に及ぼす影響：件の宣言を対象とした2極条件と4極条件の比較 実験による評価	共著	論文	2019.12	システム制御情報 学会論文誌 32巻12号	末長英里子 蓮 行 安藤 花恵 紙本 明子 黒木 陽子 田中 沙穂 益井 博史 谷口 忠大	455~466
藤永 豪	일본의 갯벌 어업 (日本の干潟 漁)	単著		2019.9	미역과 콘부 (다시마) - 바다가 잇는 한일 일상 (昆布とミヨク (わかめ) - 潮香るく らしの日韓比較文化 誌)	藤永 豪	160~161
深谷 潤	菱刈晁夫『メランヒトンの人 間学と教育思想ー研究と翻 訳ー』	単著	書評	2019.5	教育哲学研究 第119号	深谷 潤	183~185
萩沢 友一	過疎集落における住民自治組 織変革に関する考察：福岡県 八女市星野3区を事例として	単著		2019.7	コミュニティ政策 第17巻		141~155
//	住民が住民に対して見守り活 動への参加を促す働きかけに 関する研究	単著		2020.3	地域ケアリング 第22巻第3号		57~59
井上久美子	幼児のごっこ遊び課題におけ る共感的応答について	単著	論文	2019.6	心理劇研究第42巻		1~12

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
門田 理世	事業継承における私立幼稚園園長のリーダーシップに関する研究	共 著	論 文	2019.9	国際幼児教育研究 第26巻	上田 敏文 秋田喜代美 芦田 宏 小田 豊 門田 理世 鈴木 正敏 中坪 史典 野口 隆子 箕輪 潤子 棕田 善之 淀川 裕美 森 暢子	51~64
//	園内研修の課題と工夫, 方向性に関する研究: 管理職と職員の回答からの検討	共 著	論 文	2019.9	兵庫教育大学 研究紀要 第55巻	鈴木 正敏 淀川 裕美 箕輪 潤子 棕田 善之 森 暢子 野口 隆子 上田 敏文 中坪 史典 門田 理世 芦田 宏 小田 豊 秋田喜代美	133~140
//	保育者・小学校教諭の統一要録活用実態と今後の展望について	共 著	論 文	2019.11	保 育 学 研 究 第57巻第2号	門田 理世 諫山裕美子 中ノ子寿子	279~292
//	園内研修における保育者の学びの構造化に関する試み~心に残った保育への理解が深まった発言に着目して~	共 著	論 文	2020.3	東京大学大学院 教育学研究科紀要 第59巻	淀川 裕美 箕輪 潤子 門田 理世 秋田喜代美	485~516
//	令和元年 佐世保市・西南学院大学連携事業報告書	共 著	報告書	2020.3	佐世保市・西南学院 大学 連 携 事 業	門田 理世 渡邊 由恵 諫山裕美子 中ノ子寿子 沖本 悠生 角田 一枝 寺地亜衣子	1~77
//	幼児期から児童期における人とかかわる力に関する縦断研究~協働性の質的変容に着目して~	共 著	論 文	2020.3	人 間 科 学 2 巻	森 暢子 門田 理世 野口 隆子 鈴木 正敏 芦田 宏 箕輪 潤子 秋田喜代美 小田 豊 無藤 隆 上田 敏文 中坪 史典	36~45
小林 隆児	なぜ「アタッチメント」ではなく「甘え」なのかー自閉症の子どもとの出会いから50年ー	単 著	エッセイ	2019.4	そ だ ち の 科 学 第32号		102~106

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
小林 隆児	乳幼児期早期にみられる母子の関係病理が精神病理学と精神療法に問いかけるもの—なぜ関係発達精神病理学でなくてはならないか	単 著	論 文	2019.4	臨床精神病理 第40巻第1号		58~65
//	アンビヴァレンスという情動の動きは感じ取るしか術はない—拙著に対する廣瀬氏の書評を読んで—	単 著	論 文	2019.6	乳幼児医学・心理学 研究 第28巻第1号		35~36
//	感性教育は人間教育に通じる—臨床教育についてつれづれに思うこと—	単 著	論 文	2019.7	西南学院大学附属臨 床心理センター紀要 第2号		3~17
//	書評 アラン・N・ショア著『右脳精神療法 Right Brain Psychothrapy』	単 著	書 評	2019.10	そ だ ち の 科 学 第33号		101~102
//	こころはからだの細部に宿る	単 著	エッセイ	2019.10	そ だ ち の 科 学 第33号		83~86
//	「甘え」を通してはじめて浮かび上がるアンビヴァレントな心模様	単 著	論 文	2019.10	世界の児童と母性 第86号		7~11
//	発達障碍ではないかとの不安を抱く学生の背景にあるもの—「感性教育」によってもたらされたある男子学生の人格的成長—	単 著	エッセイ	2019.11	(西南学院大学) 学生相談室報(2018 年度版)第31号		4
//	乳幼児期早期にみられる関係病理に対する精神療法の勘所	単 著	論 文	2019.12	乳幼児医学・心理学 研究 第28巻第2号		89~95
//	母子ユニットでの活動が私に残してくれたもの	単 著	エッセイ	2020.3	東海大学健康科学 研究科20周年記念誌		7
倉元 綾子	Is Family Life Education at school in Japan effective for Japanese fathers?: Focusing on Co-educational Home Economics Education and Intention to Do Household Work	共 著	論 文	2020.3	鳴門教育大学研究紀要 第34巻	KUROKAWA Kinuyo TAKAHASHI Keiko KURAMOTO Ayako	343~349
//	Japanese fathers' intention to cooking: associations with maternal gatekeeping, family money management, and learning experiences of opportunity cost	共 著	論 文	2020.3	実践女子大学 生活科学部紀要 第57号	Keiko TAKAHASHI Ayako KURAMOTO Kinuyo KUROKAWA	67~72
倉田 康路	「学界回顧と展望(2018年度)—高齢者福祉部門—」	単 著	特 集	2019.11	社会福祉学 Vol.60-3 (日本社会福祉学会)		179~190
//	「ケアサービス利用者が受け止める『誠意』の構造—デイサービス利用者に対するインタビュー調査を通して—」	単 著	論 文	2020.3	日本看護福祉学会誌 Vol.25-2		65~78

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
倉田 康路	「福祉サービス提供上の『誠意』の形成と崩壊 ―介護保険サービス苦情申立て事例の分析を通して―」	単 著	論 文	2020.3	九州社会福祉学 No.16 (日本社会福祉学会九州部会)		32~44
中尾かおり	Expanding Japanese Elementary School English Education: Native and Nonnative Speaking Team-Teachers' Perspectives on Team-Teaching Quality.	共 著	学術論文	2019.3	早稲田大学大学院教育学研究科紀要 第29巻	Nakao, K. Oga-Baldwin, W.L. Fryer, K. L.	17~32
//	Chatbot learning partners: Connecting learning experiences, interest and competence.	共 著	学術論文	2019.4	Computers in Human Behaviour 第93巻	Fryer, L. K. Nakao, K. Thompson, A.	279~289
山本佳代子	保育士が必要とする保育ソーシャルワーク内容の因子構造	共 著	論 文	2019.11	厚生 の 指 標 第66巻第13号		15~22
山根 明弘	ノラネコの研究 ~福岡県相島での研究記録~	単 著	解 説	2019.5	理 科 教 室 第62巻第5号		2~7
米谷 光弘	『国際派保育者への挑戦』―若者よ、海外へ飛び出せ―	単 著		2019.4	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」135回		20~21
//	『美しい調和を求める保育』―与えられた天職を愛し続けること―	単 著		2019.5	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」136回		16~17
//	『機知頓才を育む保育』―機転が利く保育の達人となれ―	単 著		2019.6	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」137回		22~23
//	『青い空と宇宙への夢』―世界の祝日『そら(空・宙)の日』―	単 著		2019.7	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」138回		26~27
//	『五感を育む伝統的保育』―街に芸術・部屋に音楽と花―	単 著		2019.8	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」139回		26~27
//	『国際交流は保育の原点』―忍耐・理解・尊重・感謝―	単 著		2019.9	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」140回		22~23
//	『但願人長久 千里共嬋娟』―同志チャットで祝う『中秋の名月』―	単 著		2019.10	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」141回		30~31
//	『保育で伝える忘己利他』―あなたの子どもへのメッセージは?―	単 著		2019.11	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」142回		26~27
//	『ゆとりある守成の保育』―平成の輝きが令和の煌めきとなれ―	単 著		2019.12	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」143回		26~27

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
米谷 光弘	『バランスを保つ保育変革』— 小さき子にも手を差し伸べよ—	単 著		2020.1	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」144回		18~19
〃	『駅伝にみる保育改革』—合言葉は『ONE TEAM(ワンチーム)』—	単 著		2020.2	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」145回		8~9
〃	『上下天光：前向きな保育』—太陽の元気が月の微笑を奏でる—	単 著		2020.3	保育界 連載「乳幼児期からの心身の発達と健康」146回		30~31

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 8月6日	Opening up the classroom to Bots as learning partners: Integrating ideas from educational psychology, technology and language learning.	World Education Research Association 2019: Focal Meeting in Tokyo	Gakushuin University	Fryer, L. K. Nakao, K. Thompson, A. Howarth, M. Gallacher, A.
9月6日	Issues and Challenges of Pre-service Education	OMEP APR 2019	Kyoto Terrasa Conference Center	Riyo Kadota

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 5月4日	園内研修に求められる知識・スキルを問う	日 本 保 育 学 会 第 72 回 大 会	大妻女子大学	秋田喜代美 門田 理世 野口 隆子 加藤 篤彦 豆田 千紘 箕輪 潤子 安達 謙
5月4日	私立幼稚園の事業継承に関する実態調査(1)—園長のキャリアと職務—	日 本 保 育 学 会 第 72 回 大 会	大妻女子大学	上田 敏丈 椋田 善之 秋田喜代美 小田 豊 芦田 宏 門田 理世 鈴木 正敏 中坪 史典 野口 隆子 箕輪 潤子 森 暢子

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
5月4日	私立幼稚園の事業継承に関する実態調査(2)―事業継承における工夫と課題―	日 本 保 育 学 会 第 72 回 大 会	大妻女子大学	棕田 善之 上田 敏丈 小田 豊 芦田 宏 門田 理世 鈴木 正敏 中坪 史典 野口 隆子 森 暢子 淀川 裕美
5月26日	新版『家族生活教育：人の一生と家族』（ダーリン、キャシディ、with パウエル、原著2014年）に見る家族生活教育の進化	（一社）日本家政学会 第 71 回 大 会	四国大学，徳島	倉元 綾子
6月6日	臨床動作法の可能性と課題について(2)	日 本 心 理 臨 床 学 会 第 38 回 大 会	パシフィコ横浜	井上久美子
6月6日	特別支援学校（知的障害）における不登校の関連要因と支援状況の具体	日本心理臨床学会第38回大会自主シンポジウム「知的障害特別支援学校における不登校とスクールカウンセリング」	パシフィコ横浜	倉光 晃子
6月12日	シンポジウムを受けて～これからの日本の教育・保育をさらに深めよう～	全国私立保育園連盟 研 究 大 会	熊本県民交流会館パレア	門田 理世
6月23日	授業における学習内容の明示化－「発言表」を使用する授業分析－	日本カリキュラム学会 第 30 回 大 会	京 都 大 学	田代 裕一
7月20日	シンポジウム「発達に課題を持つ患者の人格を成長させる」	第 19 回 日 本 外 来 精 神 医 療 学 会	福岡電気ビル みらいホール	小林 隆児
8月9日	ノラネコの研究～福岡県 相島～	科学教育研究協議会 第66回全国研究大会 福 岡 大 会	西南学院大学	山根 明弘
8月30日	保育者養成校における保育政策情報収集に関する一考察	全国保育士養成協議会 第 30 回 全 国 大 会	神戸ポートピア ホ テ ル	門田 理世 渡邊 由恵 阪木 啓二 原 陽一郎 小栗 正裕 大谷 朝 山田 朋子
9月1日	障害児・者の“きょうだい”の現状と支援に関する動向	日本行動分析学会第37回年次大会学会企画シンポジウム「障害児・者の“きょうだい”支援と研究」	小樽市民会館	倉光 晃子
9月14日	臨床動作法のエビデンス	日 本 臨 床 動 作 学 会 第 27 回 学 術 大 会	明治学院大学	井上久美子
9月15日	マレーシア・ペラ州の水田地帯におけるアジアコツメカワウソとピロードカワウソの生態及び種間関係	日 本 哺 乳 類 学 会	中 央 大 学	佐々木 浩 関口 猛 和久 大介 山根 明弘 ほか

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
9月21日	自閉スペクトラム症児の話し合い場面における発表スキルの指導に関する研究	日本特殊教育学会 第57回大会	広島大学	内田 成美 倉光 晃子 ※共同発表
9月28日	園長の役割と園運営の効果的な方法に関する研究— 経験年数による比較—	日本教育方法学会 第55回大会	東海学園大学	野口 隆子 上田 敏文 椋田 善之 秋田喜代美 芦田 宏 門田 理世 鈴木 正敏 中坪 史典 箕輪 潤子
9月28日	授業実践の様相—解釈的研究— 授業分析から授業 づくりへの方途—	日本教育方法学会 第55回大会	東海学園大学	田代 裕一
11月30日	心理職をストレスチェック・職場改善にどう生かす か	第27回産業ストレス学会		根本 忠一 (座長兼演者) 赤津 順一 横沢 亮二 鍵本 伸明 小川 邦治
12月21日	第三者評価システムの意図	日本子ども虐待 防 止 学 会	神戸国際会議場	安部 計彦
2020年 3月2日	園内研修における学びの構造化に関する試み (1) —一心に残った発言・研修が活発になった発言に着目 して—	日本発達心理学会 第31回大会	大阪国際会議場	淀川 裕美 箕輪 潤子 門田 理世 秋田喜代美 野口 隆子 上田 敏文 中坪 史典 森 暢子 芦田 宏 鈴木 正敏 椋田 善之 小田 豊
3月2日	園内研修における学びの構造化に関する試み (2) —園内研修で学んだこと・他者の発話と学びのつな がりに着目して—	日本発達心理学会 第31回大会	大阪国際会議場	箕輪 潤子 淀川 裕美 門田 理世 秋田喜代美 野口 隆子 上田 敏文 中坪 史典 森 暢子 芦田 宏 鈴木 正敏 椋田 善之 小田 豊

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 6月9日	特別講演「「個をみること」と「関係をみること」— アタッチメント研究の死角—	第27回日本心身 医学会中四国大会	高松市、かがわ 国際会議場	小林 隆児

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
8月26日	日本の家政学のポジション・ステートメント構築に向けて—第1部 この10年間の活動から考える 家政学として取り組むべき課題—これまでの議論の整理	(一社)日本家政学会 家政学原論部会	女子栄養大学 駒込キャンパス	倉元 綾子
8月27日	日本の家政学のポジション・ステートメント構築に向けて—第2部 課題と枠組み—ポジション・ステートメントの枠組み(項目立て)を考える	(一社)日本家政学会 家政学原論部会	女子栄養大学 駒込キャンパス	//
8月28日	課題研究 米国家族生活教育から学ぶ:新版『家族生活教育:人の一生と家族』(ダーリン, キャシディ, with パウエル, 原著2014年)に見る家族生活教育の進化	(一社)日本家政学会 家政教育部会	筑波大学 東京キャンパス 文京校舎	//
10月5日	韓国・家政教育学におけるハバーマスの批判理論の受容—ユ・テミョンら(2019)『Habermasの批判理論に基づく未来社会の変革を導く家政教育の実践方向の探索』を手がかりに—	(一社)日本家政学会 九州支部第65回大会	福岡教育大学	//

地方学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 7月29日	これからの幼児教育・保育の充実のために	福岡県幼児教育 保育フォーラム	福岡県合同庁舎	門田 理世 見上 昌睦 尾上 正史 万田 康 一色 潤貴 倉吉志米男 早川 成 成富 由弥

学内研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2019年 9月19日	「優生思想を支えた國民體力向上政策」	科研「優生学の歴史と 新優生学の展開」	学 術 研 究 所 第 1 会 議 室	中馬 充子

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2019年 6月15日	遺族厚生年金不支給決定取消請求控訴事件 名古屋高等裁判所(平成29年(行コ)第56号)平成29年11月2日判決	第61回熊本社会保 判 例 研 究 会	熊 本 大 学	河谷はるみ
11月21日	福岡 発達・障害 懇話会第200回例会「西南学院大学と志免町の協定による発達支援の連携~しめっこ発達相談について」			鹿島なつめ
12月8日	ポーロニャ・プロセスと大学改革	ロシア・ソビエト 教 育 研 究 会	筑波大学東京 キ ャ ン パ ス	松永 裕二
2020年 1月25日	遺族厚生年金不支給決定処分取消請求控訴事件 福岡高等裁判所(平成28年(行コ)第47号)平成29年6月20日判決	第67回熊本社会保 判 例 研 究 会	熊 本 大 学	河谷はるみ

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2月27日	Ecological and Genetic Studies on Feral Cat, Hamadryas Baboon & Clouded Salamander	Visiting Professor Seminar	Univ. Kebangsaan Malaysia	

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
深谷 潤	キリスト教保育連盟福岡部会夏期研修会	西南コミュニティーセンター	2019.8.22	講演「〈幼児期の終わりまでに育ってほしい姿〉をどう捉えるか」
//	ルーテル幼稚園・保育園連合会夏期研修会	福岡ガーデンパレス	2019.8.23	講演「〈幼児期の終わりまでに育ってほしい姿〉をどう捉えるか」
//	日本聖公会京都教区宣教局教育部保育園・幼稚園・こども園教職員研修会	平安女学院大学	2019.8.24	講演「〈幼児期の終わりまでに育ってほしい姿〉をどう捉えるか」
小林 隆児	西南学院講座 in Tokyo 「臨床家の感性を磨く（その2）」	東京コンファレンスルーム（サピアビル6階）	2019.5.25	
//	リカレント講座「感性を磨く（その3）」	西南学院大学言語教育センター	2019.6.22	
//	講演「赤ちゃんから学ぶ子どものこころのSOSと安全基地」	福岡県精神保健福祉夏期講座（春日市）	2019.7.31	
//	にいがた講座「関係をみるということ（その2）」（主催：にいがた親の会）	新 発 田 市	2019.8.3	
//	事例検討	職員研修（社会福祉法人芳香会青嵐荘荘のとう舎、茨城県古河市）	2019.9.20	
//	リカレント講座「感性を磨く（その4、最終回）」	西南コミュニティーセンター2階会議室	2019.10.26	
//	講演「関係の病としてみたおとなのひきこもりと発達障害」	京都市中央青少年活動センター	2019.11.5	
//	西南学院講座 in Tokyo 「（最終講座）関係をみる臨床をめぐる」	東京コンファレンスルーム（サピアタワー6階）	2019.11.9	
//	事例検討	愛知県精神医療センター、名古屋市	2019.12.8	
//	ワークショップ「関係性からみた自閉症スペクトラム障害の理解―臨床家の感性を磨く―」	愛知県精神医療センター、名古屋市	2019.12.8	

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
倉元 綾子	講義：各論Ⅵ．家庭生活アドバイザーの教育方法論（家庭生活アドバイザーとして必要な専門的スキル）	お茶の水女子大学	2019.9.1	（一社）日本家政学会認定資格「家庭生活アドバイザー」2019年度研修会・講師として講義を行った。
〃	「男女共同参画社会（Gender Equal Society）」7.まとめ（講義とワークショップ）	兵庫県立大学商科大学キャンパス	2019.9.5	夏季集中講義「男女共同参画社会（Gender Equal Society）」のなかで、標記の講義とワークショップを行い、OECD2030についての認識を深めるとともに、男女共同参画社会における課題を概観するとともに、個別の課題についてグループワークを行ってポスターを作成し、発表を企画・実施した。
倉田 康路	「地域支援の現状とこれからのあり方」	グランデはがくれ	2019.4.9	佐賀県共同募金会記念講演会
〃	「地域福祉の動向と課題—いま、求められている地域支援—」	塩田町中央公民館	2019.5.24	佐賀県民生委員・児童委員講演会
〃	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ロフォス湘南	2019.5.27	全国社会福祉主事講座
〃	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ロフォス湘南	2019.8.18	全国社会福祉施設長講座
〃	「高齢者福祉の現状と課題」	唐津市高齢者ふれあい会館	2019.9.4	佐賀県ゆめさが大学講座（唐津校）
〃	「高齢者福祉の現状と課題」	佐賀県男女共同参画・生涯学習センター	2019.9.5	佐賀県ゆめさが大学講座（佐賀校）
〃	「高齢者福祉の現状と課題」	鹿島市民交流プラザ	2019.9.17	佐賀県ゆめさが大学講座（鹿島校）
〃	「苦情を福祉サービスの質の向上に活かすには」	鹿児島県民交流センター	2019.9.27	鹿児島県社会福祉協議会・鹿児島県運営適正委員会講演会
〃	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ロフォス湘南	2019.10.31	全国社会福祉主事講座
〃	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ロフォス湘南	2019.11.10	全国社会福祉主事講座
〃	「苦情を活かせばサービスが変わる」	大分県社会福祉介護研修センター	2019.11.28	大分県社会福祉協議会・大分県運営適正委員会講演会
〃	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ロフォス湘南	2019.12.19	全国社会福祉主事講座

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
倉田 康路	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ 口フォス湘南	2020.1.11	全国社会福祉施設長講座
//	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ 口フォス湘南	2020.2.28	全国社会福祉施設長講座
//	「高齢者福祉論」	全国社会福祉協議会・ 口フォス湘南	2020.3.9	全国社会福祉主事講座
田原 直美	メンタルヘルス研修会	奈良県立 医科大学	2019.11.15	“生き生き働くこと”と“成果をあげること”のためにどんなチームコミュニケーションが有効か？
//	税理士西南会	西南学院大学	2020.1.27	上手な「ダメ出し」をするためのコツと職場づくり
渡邊 均	福岡バッハコレギウム 第85回定期演奏会 J. S. Bach Motet “O Jesu Christ, mein’s Lebens Licht” (BWV 118) Kantate Nr.66 “Erfreut euch, ihr Herzen” (BWV66)	西南学院大学 チャペル	2019.10.12	J. S. Bach Kantate Nr.66 “Erfreut euch, ihr Herzen” (BWV66) テノールソリスト, 合唱指導
//	カイザー・ウィルヘルム 記念教会バッハ合唱団 (ベルリン) J. S. Bach BWV 248 Weihnachtsoratorium Teile 1-3, 6	カイザー・ウィル ヘルム記念教会, ベルリン, ドイツ	2019.12.21	J. S. バッハ BWV 248 クリスマス・オラトリオ 第1-3, 6部
山根 明弘	ねこ学への招待	西南学院大学 博物館	2019.4.1 ~2019.6.29	展示会 (研究室訪問シリーズⅡ)
//	西南学院大学博物館「ね こ学への招待」のトーク イベント	西南学院大学 博物館	2019.5.25	「ねこ学への招待」
//	「福岡100」大学公開講座	福岡市役所	2019.6.11	「ねこ学への招待」
//	「浮世絵ねこの世界展」の 講演会	大阪歴史博物館	2019.8.3	「浮世絵にみるネコの生態学」
//	公開講座：『めくるめく 「猫」の世界』	西南コミュニ ティセンター	2019.10.4	「めくるめく猫学の世界」
//	公開講座：『めくるめく 「猫」の世界』	西南コミュニ ティセンター	2019.10.25	「めくるめく日本の猫文化の世界」
//	小倉ブックフェス関連講 演会	北九州市立 子ども図書館	2019.11.17	「ねこと出会って一万年~人類とねこの関係の歴史と、日本の猫文化~」
//	山大にゃんこ大作戦 第 4回勉強会	山口大学 獣医学部	2019.11.24	「ノラネコの生態研究と、人と猫の関係の歴史」

社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
安部 計彦	情緒障害児短期治療施設 大村椿の森学園 症例検討会 スーパーバイザー	2005年4月～
//	福岡県久留米児童相談所 事例検討委員会 委員	2005年7月～
//	福岡市児童福祉(子ども・子育て) 審議会 委員	2006年8月1日～2019年8月31日
//	福岡県社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 委員長	2009年4月～
//	社会保障審議会専門委員	2015年12月18日～
中馬 充子	福岡市感染症診査協議会委員	2007年4月1日～
//	日本安全教育学会常任理事(事務局長:西南学院大学中馬充子研究室)	2007年6月～
//	大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター共同研究員	2008年4月1日～
//	九州大学病院臨床試験審査委員会委員	2008年4月1日～
//	福岡市立南当仁小学校評価委員	2009年4月1日～
//	福岡県大川市学校安全調査委員会委員	2017年2月2日～
//	北九州市学校事故等有識者会議構成員(座長)	2018年3月27日～2020年3月26日
藤 永 豪	日本地理学会地域調査士認定委員会が指名する者(地域調査士認定のための外部審査員)	2012年4月～
//	福岡地理学会幹事(庶務委員)	2018年7月～
//	地理空間学会評議員	2018年8月～
//	地理空間学会編集委員会委員	2018年8月～
//	国立歴史民俗博物館国際企画展示「昆布とミヨクー潮香るくらしの日韓比較文化誌」展示プロジェクト委員	2019年2月1日～
//	西南コミュニティカレッジ(福岡管区気象台連携講座)「環境の時代を生きる～人と自然環境の関係を再考する～」講師(講座責任者)	2019年6月6日～2019年7月4日
//	福岡地理学会夏季例会(2019)開催・運営	2019年7月21日
//	西部地区五大学連携における開講授業「博多学」担当講師「地形図にみる博多・福岡の地域変容」	2019年8月19日
//	福岡地理学会冬季例会(2020)開催・運営	2020年1月26日
深谷 潤	日本キリスト教教育学会 理事	2012年6月～
//	一般社団法人キリスト教保育連盟 養成機関委員会委員	2015年7月～
//	日本ヤスパース協会 理事	2016年12月10日～
//	九州地区教員養成・研修研究協議会委員	2017年4月1日～
//	一般社団法人キリスト教保育連盟 キリスト教保育研究委員会委員	2017年8月3日～
古田 雅 憲	第24回「地球のことば 子どものつぶやき2019」詩作コンクール(西部ガス株式会社主催・福岡市教育委員会他後援)における審査員	2019年6月1日～2020年1月31日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
萩 沢 友 一	福岡県早良警察署協議会委員	2015年4月1日～
//	福岡市 NPO 活動推進補助金事業評価委員会委員	2015年5月1日～2019年11月
//	佐賀県地域福祉支援計画推進委員会委員	2015年7月22日～
//	八女市地域福祉推進委員会副委員長	2016年2月～
//	八女市地域福祉活動推進委員会副委員長	2016年5月～
//	太宰府市地域福祉活動推進委員会委員長	2017年10月～
//	志免町福祉総合計画審議会委員	2019年3月～
//	福岡市市民公益活動推進審議会副委員長	2019年11月～
井 上 久美子	九州大学総合臨床心理センター研究員 (子ども発達相談部門)	2006年4月1日～
//	福岡女学院大学臨床心理センター面接指導員	2018年5月15日～
//	日本リハビリテーション心理学会 編集委員会委員	2018年11月～
//	志免町役場福祉課しめっこ相談 (子ども発達相談) スーパーバイザー	2019年4月1日～
門 田 理 世	Member, OECD Early Childhood Education and Care Network	2009年12月～
//	福岡県幼児教育振興会議部会長	2013年5月～
//	福岡市子ども子育て審議会委員	2013年5月～
//	東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター協力研究者	2015年7月～
//	日本保育学会編集常任委員	2016年5月～
//	日本保育学会評議員	2016年5月～
//	国立教育政策研究所フェロー	2017年1月～
//	全国保育士養成協議会理事	2018年5月～
//	日本乳幼児教育学会理事	2018年11月～
//	福岡県幼児教育・保育推進協議会委員	2020年1月～
鹿 島 なつめ	福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員	2006年～
//	NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室相談員	2007年4月1日～
//	九州産業大学大学院附属臨床心理センター面接指導員	2012年～
//	NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室理事	2017年～
//	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター心理教育相談部門 (心理教育相談室) 面接指導員	2017年～
//	志免町役場福祉課しめっこ相談 (子ども発達相談) スーパーバイザー	2019年4月1日～
//	志免町社会福祉協議会子育て支援講座「子どもの発育・発達について」	2019年9月21日
//	志免町教育支援委員長	2019年～2021年

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
川上 具美	福岡市教員組合 総合学習・生活科研究部会 共同研究者	2014年4月1日～
//	福岡県社会科研究協議会 編集委員	2015年4月1日～
//	福岡市教育センター 福岡市学校評価サポート委員	2019年12月1日～2020年3月31日
河谷 はるみ	(株)熊日サービス開発 社会福祉士受験対策講座講師	2007年12月～現在
//	熊本県障害者介護給付費等不服審査会委員	2016年3月～現在
//	エフコープ生協福祉事業苦情解決窓口に係る第三者委員	2018年10月～現在
//	福岡市障がい者差別解消推進会議副会長	2019年3月～現在
//	熊本県立大学同窓会紫苑会福岡支部長	2019年4月～2020年3月
//	福岡市障がい者差別解消推進会議相談部会副部会長	2019年5月～現在
//	日本社会福祉学会第6期代議員	2019年12月～現在
小林 隆児	日本乳幼児医学・心理学会 理事、編集委員	1991年4月1日～2020年3月31日
//	日本乳幼児医学・心理学会 理事長	2014年4月1日～2020年3月31日
倉光 晃子	日本福祉心理学会編集委員	2013年11月1日～
//	福岡市強度行動障がい支援調査研究会委員	2014年4月1日～
//	古賀市就学支援委員会委員	2015年4月1日～2021年3月31日
//	北九州市発達障害者支援モデル企画推進委員会委員	2015年4月1日～2020年3月31日
//	日本特殊教育学会編集委員	2016年4月1日～2020年3月31日
//	福岡市発達教育センター専門支援委員	2019年4月1日～
//	福岡市教育委員会 専門支援委員	2019年4月1日～
//	北九州市教育支援委員会 委員	2019年4月1日～
//	日本行動分析学会 代議員	2019年4月1日～
//	日本臨床発達心理士会九州・沖縄支部福岡地区地域研修委員	2019年5月1日～
//	福岡市NPO活動推進補助金事業評価委員会委員	2019年5月1日～2021年4月30日
//	北九州市教育支援委員会委員	2019年5月1日～2021年4月30日
//	北九州市教育委員会特別支援教育専門家	2019年5月1日～2020年3月31日
//	福岡教育大学教育総合研究所附属特別支援教育センター教育研究部会員	2019年5月10日～2020年3月31日
//	日本行動分析学会代議員	2019年5月20日～2023年5月20日
//	北九州市発達障害者支援地域協議会委員	2019年9月30日～2020年3月31日
倉元 綾子	(一社)日本家政学会家政教育部会 常任委員	2004年4月1日～
//	(一社)日本家政学会家政学原論部会 常任委員	2004年4月1日～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
倉元綾子	(一社) 日本家政学会 家庭生活アドバイザー資格認定委員会委員	2018年5月1日～
//	(一社) 日本家政学会 編集委員会委員	2019年5月25日～2021年
//	(一社) 日本家政学会家政学原論部会 部会長	2019年8月26日～
//	(一社) 日本家政学会 代議員	2019年10月～2021年
倉田康路	社会福祉法人聖母の騎士会理事	1998年～
//	佐賀県国民健康保険団体連合会・介護保険サービス苦情処理委員	2000年～
//	日本看護福祉学会理事	2002年～
//	佐賀県地域福祉振興基金推進委員会委員長	2004年～
//	佐賀県社会福祉協議会・福祉サービス評価等推進委員会委員長	2005年～
//	佐賀中部広域連合・地域支援事業設置審査委員会委員	2006年～
//	佐賀県後期高齢者医療広域連合懇話会委員長	2007年～
//	高齢者虐待防止ネットワークさが代表	2009年～
//	認定特定非営利法人たすけあい佐賀理事	2010年～
//	佐賀県地域福祉支援計画推進委員会委員長	2012年～
//	佐賀県「新たな財政支援制度に係る基金事業」検討委員会副委員長	2014年～
//	佐賀県国民健康保険団体連合会・介護給付費審査委員会委員	2014年～
//	社会福祉法人佐賀ライトハウス六星館理事	2015年～
//	福岡市社会福祉協議会成年後見運営委員会委員	2016年～
//	佐賀県地域包括ケア推進会議委員長	2017年～
//	佐賀県医療介護総合推進会議委員	2017年～
//	唐津市社会福祉協議会基盤強化委員会委員	2017年～
//	福岡県住宅供給公社小笹団地建替事業余剰地事業者選定委員会委員	2018年～
//	福岡県住宅確保要配慮者賃貸住宅供給促進計画策定検討委員会副委員長	2018年～
//	福岡県市町村居住支援体制整備促進事業選考委員会委員	2019年～
//	佐賀県行政不服審査会委員	2019年～
//	日本社会福祉学会理事	2020年～
松村敬治	西南学院大学「教員免許状更新講習」講師	2019年7月31日
中村奈良江	【福岡市児童会館】指定管理者選定・評価委員会委員	2015年4月～現在
中尾かおり	福岡市立四箇田小学校 外国語・外国語活動 指導協力員	2019年10月～現在
小川邦治	公認心理師現任者講習会	2018年4月22日～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
小川 邦治	シニア 産業カウンセラー育成講座「TA（交流分析）」	2019年3月30日～
//	職場におけるメンタルヘルスについて	2019年6月28日～
//	第6回産業組織領域研修会「コンサルテーション虎の巻」	2019年11月24日～
//	TA101（日本産業カウンセラー協会九州支部主催）	2020年2月15日～2020年2月16日
瀬川 啓子	全国大学音楽教育学会九州地区学会 県役員	2009年2月22日～2020年3月31日
塩野 正明	「科学の公園をつくる会」運営委員	2010年4月1日～
//	西新チルドレンズミュージアム実行委員	2011年4月1日～
//	SAFnet 常任委員	2011年4月1日～
田原 直美	福岡高等裁判所メンタルヘルス講習会 講師	2015年～
舘 暁夫	NPO ストローク会理事	2002年4月～
//	労働政策審議会障害者雇用分科会委員	2004年9月～
//	厚生労働省委託精神障害者職業自立啓発事業企画委員会委員長	2007年4月～
田原 亮二	「大学体育スポーツ学研究」編集委員	2016年4月1日～
//	九州体育・スポーツ学会 理事	2017年9月1日～
//	九州地区大学体育連合 監事	2019年4月1日～
平 直子	福岡家庭裁判所委員会 委員	2017年5月15日～
//	一般社団法人 わらび 理事	2017年6月15日～
高野 一宏	九州学生ハンドボール連盟理事	1991年4月～
//	福岡県学生ハンドボール連盟理事	1991年4月～
//	九州学連 OB 連合会常任理事	2000年4月～
//	九州学生剣道連盟評議員	2000年4月～
//	福岡県学校剣道連盟評議員	2002年4月～
//	アジアスポーツ人類学会理事	2009年10月～
田代 裕一	福岡授業研究交流会 代表世話人	2001年4月～2020年3月
//	福岡市立百道小学校での SSL（スクールサポートラーニング）活動	2004年4月～2020年3月
//	福岡市立百道小学校 学校サポーター会議 会員	2008年4月～2020年3月
//	社会科の初志をつらぬく会（個を育てる教師のつどい）運営委員	2010年8月～2020年3月
//	早良市民センター運営審議会 委員長	2015年7月～2020年3月
續木 智彦	国際教育協力プロジェクト（カンボジアの子どもたちに学校体育の素晴らしさを届けるプロジェクト）	2012年～
浦田 英範	九州大学人間環境学付属発達臨床センター心理相談部門 面接指導員	2000年4月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
浦田英範	志學館大学学外スーパーバイザー	2012年4月～
//	福岡市男女均等雇用センターアミカスアドバイザーの会委員	2012年4月～
//	日本心理臨床学会 全国区代議員	2013年5月1日～
//	福岡市いじめ問題対策連絡協議会委員	2017年4月～
//	一般社団法人福岡県臨床心理士会 社会・福祉担当理事	2017年6月～2019年6月
渡邊均	福岡バッハコレギウム合唱指揮	2006年7月～
//	バッハ合唱団団員（ベルリン：カイザー・ウイルヘルム記念教会）	2014年9月8日～
山田美保	佐賀県医療ソーシャルワーカー協会 監事	2013年6月～
山本佳代子	教員免許状更新講習講師	2016年8月9日～
//	初級保育ソーシャルワーカー認定講習講師	2016年8月27日～
//	日本保育ソーシャルワーク学会 理事	2017年4月1日～
//	北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会専門委員	2017年4月1日～
//	中級保育ソーシャルワーカー認定講習講師	2017年9月3日～
山根明弘	小石原川ダム環境保全対策検討委員会委員	2008年6月～
//	宇佐市オオサンショウウオ保護管理委員	2009年4月～
//	岩国市シロヘビ調査研究会委員	2009年10月～
//	森下正明研究記念財団 特別名誉研究員	2016年4月1日～
//	北九州市立自然史・歴史博物館 名誉館員	2016年4月1日～
//	福岡県動物愛護推進協議会会長	2016年4月～
//	福岡市動物の愛護と管理推進協議会委員	2016年8月1日～
//	福岡県動物愛護センター理事	2017年6月28日～
//	どうぶつ愛護フェスティバル in ふくおか 実行委員	2017年12月1日～
//	小石原川ダムモニタリング部会委員	2018年4月16日～
米谷光弘	日本教育医学会会員（1981～）、評議員（1987～）	1981年4月～
//	日本小児保健学会会員	1982年4月～
//	日本スポーツ心理学会・九州スポーツ心理学会会員	1988年4月～
//	日本健康心理学会会員	1989年4月～
//	日本乳幼児教育学会会員（1991～）、理事（1995～）常任理事（2003～）	1991年4月～
//	日本体力医学会会員	1993年4月～
//	日本子ども社会学会会員	1994年4月～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
米 谷 光 弘	日本乳幼児教育学会常任理事（理事1995～，常任理事1997～2001，2003～）編集委員・学会賞審査委員等歴任 将来計画委員会（現企画・広報委員会：委員長2003～）	1995年4月1日～
//	中国未来研究会教育分会少数民族教育研究中心理事	1995年4月～
//	中国敦煌吐魯番学会体育衛生研究委員会名誉理事	1997年4月～
//	社団法人全国保育士養成協議会児童福祉施設福祉サービス第三者評価・評価調査者	2003年2月～
//	日本保育学会常任理事 組織検討委員・学会賞審査委員等歴任 課題研究委員会（委員長2006～）	2003年4月1日～
//	日本体育学会員（発育発達学会・体育心理学会・兵庫スポーツ健康科学会）	2003年4月～
//	日本子ども学会設立賛同人・会員	2003年4月～
//	アジア兼日本幼児体育学会会長	2005年4月1日～
//	日本体育協会 ジュニア指導員講習会 講師	2006年4月～
//	日本食育学術会議：理事	2006年4月～

国 際 文 化 学 部

国 際 文 化 学 科

「国際文化論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論題	巻号	頁	備考
Michaela Manke	2019.8	Ein biographischer Versuch über Leben und Werk von Kambara Ariake (Teil 3)	第 34 巻 第 1 号	1~11	
塩野和夫	2019.8	19世紀アメリカンボードの宣教思想Ⅱ 1851-1880 (8)	第 34 巻 第 1 号	13~27	
梶原忠裕 塩野和夫	2019.8	キリスト教学の現場から (1) —受講生の声を聞く—	第 34 巻 第 1 号	29~46	
Gerard Thijssse Isabel Tanaka-Van Daalen Katsunori Miyazaki	2019.8	The Royal Society for the Encouragement of Horticulture in the Netherlands —established by P.F. von Siebold and C.L. Blume in 1842—	第 34 巻 第 1 号	47~70	
津田謙治	2019.8	『ヘルメス文書』に見られる神的「場所」概念の考察—『ヘルメス選集』第二冊子と教父文献の比較を通じて—	第 34 巻 第 1 号	71~96	
鄭 鷗 鳴 韓 景 旭	2019.8	中国“计划生育政策”研究 調査紀実 (2)	第 34 巻 第 1 号	97~110	研究ノート
塩野和夫	2019.8	レビ記を学ぶ (4)	第 34 巻 第 1 号	111~127	資料
松原知生 西山 萌 (訳)	2019.8	ヴィクトル・I・ストイキツァ『シャーロック・ホームズ効果 —まなざしの変奏マネからヒッチコックへ』 第1章「桎梏」	第 34 巻 第 1 号	129~160	翻訳
森 弘 子 宮 崎 克 則	2019.8	天和元年 九州へ来た幕府巡見使の報告書 —『九州土地大概』の全文紹介と歴史的意義—	第 34 巻 第 1 号	161~215	
後藤新治	2020.3	ジョルジュ・ルオーの〈風景〉をめぐる —パナソニック汐留美術館所蔵《人物のいる風景》を手がかりに	第 34 巻 第 2 号	1~21	
//	2020.3	ジョルジュ・ルオーの道化師における「聖なるもの」	第 34 巻 第 2 号	23~42	
マンケ・ミハエラ	2020.3	戦後ドイツの記憶文学における「ふるさと」 —ヒルデ・ドミーンの詩を手掛かりに—	第 34 巻 第 2 号	43~66	
塩野和夫	2020.3	19世紀アメリカンボードの宣教思想Ⅱ 1851-1880 (9)	第 34 巻 第 2 号	67~79	
梶原忠裕 塩野和夫	2020.3	キリスト教学の現場から (2) —「種を蒔く人」のたとえ (マタイ13:1-9) を読む—	第 34 巻 第 2 号	81~94	
松原知生	2020.3	恩寵の出入口 —ジョットのスクロヴェーニ礼拝堂壁画における2つの空洞イメージ試論—	第 34 巻 第 2 号	95~136	
伊藤慎二	2020.3	日本国内のホロコースト関連博物館	第 34 巻 第 2 号	137~152	
竹 沢 尚一郎 伊 東 未 来	2020.3	福島原発事故区域外避難者はどう生きてきたか —原発賠償京都訴訟原告の陳述書分析から—	第 34 巻 第 2 号	153~225	
大原関一浩	2020.3	併合後のハワイにおける性管理 —性管理体制の成立と準州・連邦政府による日本人売買春の摘発—	第 34 巻 第 2 号	227~279	

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
陳 雲 哲	2020.3	時空を超えた中国古典文化との対話 —谷崎潤一郎の「麒麟」について—	第 34 巻 第 2 号	281～291	
邊土名 朝 邦	2020.3	陶淵明「形影神」を読む	第 34 巻 第 2 号	457～468	
西 村 将 洋	2020.3	日本とスコットランドへの旅 —ジョン・H・ディクソンと夏目金之助をめぐる—	第 34 巻 第 2 号	468～488	
栗 原 詩 子	2020.3	受難曲における反ユダヤ的表象	第 34 巻 第 2 号	381～409	研究ノート
中 島 和 男	2020.3	ライヒェナウ島写真紀行	第 34 巻 第 2 号	319～346	資料
塩 野 和 夫	2020.3	民数記を学ぶ (1)	第 34 巻 第 2 号	347～360	資料
ファブリス・エルゴット (著) 後 藤 新 治 (訳)	2020.3	ジョルジュ・ルオー, 終わりなき主題についての覚書	第 34 巻 第 2 号	361～380	翻訳
アデル・ラインハルト (著) 栗 原 詩 子 (訳)	2020.3	スクリーン上のカイアファ	第 34 巻 第 2 号	381～409	翻訳
イサーク=ギリエッド ヨーラム=ハイミー ヴォイチェフ=マズリク (著) 鬼 束 芽 依 山 本 恵 梨 伊 藤 慎 二 (訳)	2020.3	ナチス絶滅収容所の発掘調査	第 34 巻 第 2 号	411～455	翻訳
西 村 将 洋	2020.3	ジョン・H・ディクソン「現代日本の美術家たちについて」—1902年, ロンドン日本協会での発表論文 (翻訳と注釈)—	第 34 巻 第 2 号	489～531	翻訳

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書 名 (論題)	単・共	種別	年 月	発 行 所	著 者 名	該当頁数
今井 尚生	いまを生きるための倫理学	分担執筆	著 書	2019.11	丸 善 出 版	今井 尚生	230～233 262～263 278～279
伊東 未来	「ジェンネ【マリ】 西アフリカ千年の古都」『世界都市史事典』	単	事典項目	2019.11	昭 和 堂	布野 修司	
伊藤 慎二	『戦争を歩く・戦争を記憶する』 「日常風景のなかの戦争の痕跡： 西南学院の戦争遺跡を歩く・記憶する」	単独執筆	単行本	2019.7	朝 日 出 版 社	伊藤 慎二	199～226

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
宮平 望	ゴスペルハーモニー 君に贈る5つの話	単独執筆	著書	2019.8	新教出版社	宮平 望	1~124
中島 和男	中島和男・片山隆裕編 「戦争を歩く・戦争を記憶する」			2019.5	朝日出版	中島 和男 片山 隆裕 編	
大原関一浩	現代地政学事典	共		2020.1	丸善出版		554~555
尹 芝恵	西南韓国語初級	共	教科書	2019.4	朝日出版社	尹 芝恵 他	

論文

氏名	論題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
藤田公二郎	生命的-主権的複合体-フーコーの人文科学批判の射程	単著		2019.9	『思想』第1145号		6~22
後藤 新治	福岡市美術館「ギュスターヴ・モロー展 サロメと宿命の女たち」展評			2019.10	朝日新聞	後藤 新治	26 (10/30朝刊)
伊藤 慎二	「旧陸軍の秘密施設 帰還特攻隊員を収容(振武寮) 関連資料の発掘調査に期待」	単著	雑誌記事	2019.4	『西日本新聞』 2019年4月18日朝刊	伊藤 慎二	13
//	「貝塚時代前期/縄文時代のトカラ」	単著	論文	2020.2	『島々の考古学:人はなぜ島を目指すか』	伊藤 慎二	67~70
//	「沖縄最古の土器文化を探る:敷地洞穴遺跡・貝塚時代前期最古段階の新資料」	単著	解説	2020.2	『季刊考古学』(特集:考古学はどこへ行くのか)第150号	伊藤 慎二	5
//	「座談会 考古学はどこへ行くのか」	共著	月刊誌	2020.2	『季刊考古学』(特集:考古学はどこへ行くのか)第150号	土生田純之 工藤雄一郎 伊藤 慎二 杉山 浩平 鈴木 一有	10~27
栗原 詩子	同声会コンサート曲目解説	単著	解説	2019.5		栗原 詩子	
//	装本・装丁のこと	単著	エッセイ	2019.9	春風社創業20周年記念「春風と野」	栗原 詩子	17
松原 知生	アイコンとヴィジョンのあわいにルネサンス末期シエナにおける絵画・政治・宗教	単著	その他	2019.9	博士学位論文(人間・環境学、京都大学)	松原 知生	1~492
中島 和男	いまなぜ「戦争を記憶する」か	単		2019.5	「戦争を歩く・戦争を記憶する」		7~38
塩野 和夫	「奉教趣意書」に読む熊本バンド	単著	講演	2019.6			
//	日本の近代化とキリスト教熊本バンドの場合	単著	論文	2019.7	明治日本とキリスト教		58~62
//	ありがたいこっちゃ、アーメン		講演	2019.7			

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
Jun YAMADA	Scoperta di nuove pitture nell'oratorio paleocristiano sotto l'Ospedale dell'Angelo (Complesso ospedaliero S. Giovanni-Addolorata, Roma)	共 著	論 文	2020.3	Atti della Pontificia Accademia Romana di Archeologia. RENDICONTI Volume XCI	Marco Buonocore Alessandra Cerrito 他編	275~321

学会における研究発表

国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 5月19日	Zwischen empirischer und philosophischer Ästhetik: Form, Gefühl und die ästhetische Erkenntnis	フンボルトコレーク 2019 東京「神経系 人文学と経験美学」	東 京 大 学	森田 團
5月27日	Scoperta di nuove pitture nell'oratorio paleocristiano sotto l'Ospedale dell'Angelo (Complesso Ospedaliero S. Giovanni-Addolorata)	Pontificia Accademia Romana di Archeologia, Conferenza 2019 (Città del Vaticano, 27. 05. 2019)	Palazzo della Cancelleria (Città del Vaticano)	Jun YAMADA Alessandra CERRITO
8月22日	Oratorio and xenodochia in Early Medieval Rome – Underground Excavation Research Reports of Angel Hospital at San Giovanni in Laterano Square	XVIII International Conference on Patristic Studies (Oxford University, 19 - 24. 08. 2019)	University of Oxford	Jun YAMADA
9月12日	Pitture tardoantiche nel comprensorio dell'Ospedale di S. Giovanni in Laterano (Roma): dalla scoperta al restauro virtuale. Metodologie e aspetti tecnici per la conservazione, lo studio e la valorizzazione	Pareti dipinte dallo scavo alla valorizzazione, AIPMA XIV (Napoli-Ercolano, 9-13. 09. 2019)	Accademia di Belle Arti di Napoli (Napoli, Italia)	Jun YAMADA Alessandra CERRITO Paolo SATURNO

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 9月14日	瞬間・反転・啓示—ローゼンツヴァイク『救済の星』における性格の概念	レヴィナス協会 第2回大会	同 志 社 大 学	森田 團
12月13日	「ブルキナファソ・カッセーナの伝統家屋の継承原理：消滅危機にある風土建築を考える」	文化遺産国際協力 コンソーシアム 第13回アフリカ分科会	総 合 政 策 研 究 院 大 学	清水 貴夫 小林 広英 中尾 世治 伊東 未来

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 9月14日	火野葦平と中国 — 「兵隊三部作」と『赤い国の旅人』より—	東 ア ジ ア 学 会 定 例 研 究 会	西 南 学 院 大 学	新谷 秀明

地方学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2019年 6月	Revisiting the History of Japanese Prostitution in the United States and Hawaii	Kyoto American Studies Proseminar 2019	同 志 社 大 学	大原関一浩
7月	ハワイにおける芸妓稼業—組合の活動を中心に—	マイグレーション研究会 2019年7月例会	阪 南 大 学 あべのハルカス キャンパス	//
7月27日	変化を生きる人びと—ジェンネ、バマコ、フクシマ—	九州人類学研究会／九州・沖縄地区研究懇談会 2019年度研究発表会	西南学院大学図書館多目的ホール	伊東 未来
12月	ハワイにおける性管理—地方と連邦の視点から—	第 75 回 北 九 州 アメリカ史研究会	西南学院大学	大原関一浩

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2019年 7月27日	神功皇后と朝鮮通信使—神話と交流の道—	宮崎県・西南学院大学 連携講座「東アジアの中 の宮崎の神話と神楽」	西南学院大学 西南コミュニ ティーセンター	尹 芝恵
10月27日	朝鮮通信使について—絵画から読み解く—	福岡・朝鮮通信使 研究会／ユネスコ 世界の記憶遺産登録 2周年記念シンポ 『朝鮮通信使と福岡、 時代を超えて!』	西南学院大学 大学院大ホール	//

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
後藤 新治	博物館・チャペル・図書館	西南学院大学 チャペル	2019.10.30	チャペル講話 週テーマ「感性を混えて」
//	マリアの図像—「聖母子」の原型とその展開を中心に	西南学院大学 博物館講堂	2019.11.2	大学博物館公開講座「聖母マリアの神学と芸術」
//	「礼拝堂＝美術館」アッシー教会とルオーのステンドグラス—1950年代の「聖なる芸術」（ラール・サクレ）をめぐる—	西南学院大学 2号館402教室	2020.1.21	西南学院大学国際文化学部最終講義
伊東 未来	「テロと古文書と誇り—マリ北部トンプクトゥにおける事例から—」	政策研究大学院 大学 想海樓ホー ル	2019.12.1	文化遺産国際協力コンソーシアム主催のシンポジウム「文化遺産の意図的な破壊—人はなぜ本を焼くのか—」における講演
//	東日本大震災および原発事故の避難者に関する調査	宮 城 県・福 島 県・京 都 府・ 大阪府・福岡県	2019年度	科研費（挑戦的研究）「被災後社会の総体的研究：被災後をより良く生きるための行動指針の開発」による調査
伊藤 慎二	「天皇制を考える」	西南学院大学 博物館2階講堂	2019.5.1	「天皇家にとっての伝統とは？：物質文化史の観点から」

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
伊藤 慎二	西南学院大学公開講座 西南コミュニティカレッジ「戦争の記憶の継承：日本とドイツの課題と実践」	西南コミュニティセンター	2019.6.19	「西南学院大学構内に残る戦争の痕跡」
山田 順	サン・ジョヴァンニ病院地下「初期キリスト教オラトリオ」の発掘・壁画修復調査【第3期】	ローマ歴史地区サン・ジョヴァンニ病院地下	2019.11.1～12.20	2013年度からローマ歴史地区地下で行っている日伊合同発掘調査【第3期】(2018～2020年度)
//	カタコンベ研究の世界	南山大学人類学博物館	2019.11.30	南山大学人類学博物館・企画展「カタコンベの世界」(2019.11.11-12.07.) 特別講演会
//	ローマの地下世界に魅せられた研究者たち—死者に捧げられた地下都市カタコンベと初期キリスト教	南山大学人類学博物館	2019.12.7	南山大学図書館・第5回カトリック文庫講座・特別講演会

社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
伊 東 未 来	公益財団法人 松下幸之助志財団 フォーラム委員	2012年7月～
//	国立民族学博物館共同研究員	2018年4月～
//	講演会「東日本大震災から9年—ふるさとの過去・今・これから—」主催	2020年2月26日～
伊 藤 慎 二	法政大学沖縄文化研究所国内研究員	2012年4月1日～
//	福岡県教育委員会福岡県戦争遺跡調査指導委員会委員	2017年10月7日～2020年3月31日
韓 景 旭	日本文化人類学会会員	1992年4月1日～
//	日本カジノ学会会員	1998年4月1日～
金 縄 初 美	中国語教育推進会 雑誌『五星園地』編集委員	2007年7月～
片 山 隆 裕	タイ・エイズ孤児支援ボランティア	2006年4月1日～
//	タイ・山岳少数民族支援ボランティア	2006年4月1日～
//	九州人類学会報・編集委員	2006年6月1日～
//	九州人類学会報・編集委員長	2009年7月18日～
栗 原 詩 子	日本音楽学会 第34期委員(機関誌「音楽学」編集委員)	2019年4月1日～2021年3月31日
//	国立音楽大学 大学院研究年報査読委員	2019年10月1日～2020年3月31日
//	(独) 大学改革支援・学位授与機構 国立大学教育研究評価委員会専門委	2020年2月1日～2021年3月31日
宮 崎 克 則	佐賀県東松浦郡玄海町文化財保護審議委員	1995年4月1日～
//	福岡市史編纂委員—近世部会—	2005年4月1日～
森 田 團	西日本哲学会事務局幹事	2019年4月～2020年3月

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
中島和男	夢みる子ども基金理事	1997年5月～
//	夢みるこども基金 常任理事	2006年5月～
//	東アジア日本語教育・日本文化研究学会 副会長	2009年～
大原関一浩	マイグレーション研究会 研究実行委員	2016年4月～
新谷秀明	日本現代中国学会 西日本部会理事	2011年9月1日～
//	東アジア学会 企画委員長	2018年11月1日～
津田謙治	日本基督教学会 幹事	2012年4月1日～
山田順	日本基督教学会 幹事	2018年4月～現在
尹芝恵	韓国朝鮮通信使学会 渉外・広報理事	2006年10月～

6. 学位授与及び研究賞受賞

商学部教授	藤岡 豊
学位授与名称	博士（経営学） 神戸大学
受賞の内容	多国籍企業における生産技術システムの水平移転に関する研究
受賞日	2020（令和2）年3月25日
商学部講師	原 口 健太郎
研究賞受賞名称	日本会計研究学会 令和元年度学術奨励賞
受賞の内容	原口健太郎「地方公共団体における公会計財務諸表と 地方債市場との関連性の発現過程—米国各州のデータを用いた時系列分析—」『会計プロGRESS』第20巻16—31頁
受賞日	2019（令和元）年9月7日
法学部教授	奈 須 祐 治
学位授与名称	第11回 比較憲法学会 田上穰治賞（本賞）
受賞の内容	奈須祐治『ヘイト・スピーチ法の比較研究』（信山社、2019）による
受賞日	2019（令和元）年10月26日
国際文化学部教授	松 原 知 生
学位授与名称	博士（人間・環境学） 京都大学
受賞の内容	アイコンとヴィジョンのあわいに —ルネサンス末期シエナにおける絵画・政治・宗教—
受賞日	2019（令和元）年9月24日

学術研究所報 第68号

2020（令和2）年7月1日発行

西南学院大学
学術研究所

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号

電話 (092) 823-2501

FAX (092) 823-2506

Annual Report, No. 68

2 0 2 0

Academic Research Institute

SEINAN GAKUIN UNIVERSITY

 西南学院大学